

ColorMultiWriter 5900CP

PostScript ユーザーズガイド



Adobe® PostScript® 3™

NEC、NEC ロゴは、日本電気株式会社の登録商標です。

Bonjour、Macintosh、Mac OS、TrueType は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

Adobe、Adobe ロゴ、Acrobat、Adobe Reader、PostScript、Adobe PostScript 3、および PostScript ロゴは、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Microsoft、Windows、Windows Server、および Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

MULTIWRITER および CentreWare は、米国ゼロックス社または富士ゼロックス株式会社の登録商標です。

その他の製品名、会社名は各社の商標または登録商標です。

Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。

ご注意

- ① 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
- ② 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- ③ 本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。
- ④ 本書に記載されていない方法で機械を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。万一故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。
- ⑤ 本製品は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。
また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は国によってそれぞれ異なります。本製品および、関連消耗品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則が科せられることがあります。

はじめに

このたびは Color MultiWriter 5900CP をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。この取扱説明書には、Adobe PostScript® Driver Library ソフトウェアのインストール手順、およびそれらを印刷に使用するための準備手順を記載しています。本製品を使用する前に、正しく使用できるよう本書をよくお読みください。

本書は、オペレータが使用するパーソナルコンピュータの動作環境、ネットワーク環境、パーソナルコンピュータの操作方法について基本的知識を持っていることを前提としています。使用するパーソナルコンピュータの環境、ネットワーク環境についての基本的知識、パーソナルコンピュータの操作方法については、パーソナルコンピュータ、OS、ネットワークシステムに付属のマニュアルを参照してください。

本製品の利便性・パフォーマンスを最大限に活用するため、必要に応じて本書をご活用ください。

マニュアル体系

本機に同梱されているマニュアル

Color MultiWriter 5900CP には次のマニュアルが同梱されています。

プリンターを持ち上げるときは	本機を持ち上げる時の注意事項について説明しています。
ベーシックユーザーズマニュアル	プリンターの基本的な使い方と、お客様からよくある質問を取り上げ、1冊にまとめました。トラブルで困ったときの解決方法も紹介しています。また、オプションの増設メモリ (512MB)、ハードディスク、トレイモジュール、専用キャビネットの取り付け手順について説明しています。 このマニュアルで紹介しきれない内容や、もっと詳しい情報が知りたい場合は、ユーザーズマニュアルを参照してください。
設置手順書	本機の設置手順について説明しています。
ユーザーズマニュアル	本機の設置が終わってから印刷するまでの準備、印刷機能の設定方法、操作パネルのメニュー項目、トラブルの対処方法、および日常の管理について説明しています。 このマニュアルは、プリンターソフトウェア CD-ROM 内に収録されています。
マニュアル (HTML 文書)	プリンター環境の設定方法と、プリンタードライバー、およびソフトウェアのインストール方法について説明しています。 このマニュアルは、プリンターソフトウェア CD-ROM 内に収録されています。
PostScript ユーザーズガイド (本書)	本機を PostScript® プリンターとして設定する方法およびプリンタードライバーで設定できる機能について説明しています。 このマニュアルは、PostScript Driver Library CD 内に収録されています。

オプション品に同梱されているマニュアル

オプション品 (別売) には次のマニュアルが同梱されています。

設置手順書	お客様ご自身による設置が必要なオプションには設置手順書が同梱されています。
-------	---------------------------------------

本書の使い方

ここでは、本書の読み方について説明します。

■ 本書の構成

本書は、次のような章で構成されています。

第 1 章 概要

この章には機種名などの情報を含む本書の概要を記載しています。

第 2 章 Windows コンピューター用プリンタードライバーのインストール

この章では Windows コンピューターへのプリンタードライバーのインストール手順について説明しています。

第 3 章 Mac OS X コンピューター用プリンタードライバーのインストール

この章では Mac OS X へのプリンタードライバーとユーティリティソフトウェアのインストール手順について説明しています。

第 4 章 プリンタードライバーの設定

この章では文書や画像を印刷する際に選択できるプリンタードライバー設定について説明しています。

第 5 章 バーコードの設定

この章では互換性のあるバーコードの種類、バーコード用の指定キャラクターセット、印刷するバーコードのサイズ、その他の設定について説明しています。

■ 本書の表記

ここでは、本ユーザースガイドで使用している表記について説明します。

- ・本文中の「コンピューター」は、パーソナルコンピューターまたはワークステーションを指します。

方向

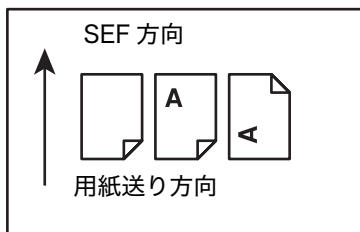
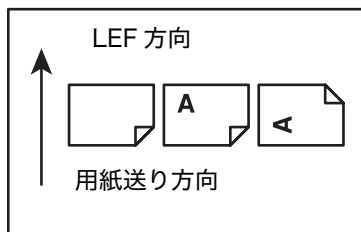
方向は、ページ上の画像の方向を指す言葉として使用しています。画像が縦の場合、用紙は長辺方向送りまたは短辺方向送りのいずれかとなります。

長辺方向送り（LEF）

長辺方向送りで原稿フィーダーに文書をセットする場合は、いずれかの長辺が原稿フィーダーの方向を向き、短辺が原稿フィーダーの前後方向に向くようにセットします。短辺方向送りで用紙トレイに用紙をセットする場合は、いずれかの長辺がトレイの前部に向き、いずれかの短辺が左側に来るように用紙を置いてください。

短辺方向送り（SEF）

短辺方向送りで原稿フィーダーに文書をセットする場合は、いずれかの短辺が原稿フィーダーの方向を向き、長辺が原稿フィーダーの前後方向に向くようにセットします。長辺方向送りで用紙トレイに用紙をセットする場合は、いずれかの短辺がトレイの前部に向き、いずれかの長辺が左側に来るように用紙を置いてください。



[]（角括弧）

角括弧内には画面、タブ、ボタン、機能、オプションカテゴリーの名前が記載されています。また、コンピューター上のファイルやフォルダーの名前の表記にも使用します。

例：

- ・ [参照] をクリックして CD-ROM 上のフォルダーを指定します。
- ・ [ディスク使用] をクリックします。

補足

補足とは、補足事項についての記述です。

例：

補足：

- ・ [標準に戻す] をクリックするとデフォルト値に戻せます。

目次

はじめに	3
マニュアル体系	3
本書の使い方	4
本書の構成	4
本書の表記	5
1 概要	8
プリンタードライバーをインストールする際の プリンター名	9
プリンタードライバーに対応した PPD ファイル名	9
Windows の場合のプリンター名 / PPD ファイル名	9
Mac OS X の場合のプリンター名 / PPD ファイル名	9
利用可能なソフトウェアと対応 OS	10
Windows 用ソフトウェア	10
Mac OS X 用ソフトウェア	11
プリンターの設定	11
2 Windows コンピューター用プリンタードライバーの インストール	12
付属 CD-ROM	13
ハードウェア / ソフトウェア要件	13
プリンタードライバーをインストールする	14
TCP/IP ネットワークに接続するプリンターの 一括インストール（標準）	14
TCP/IP ネットワークに接続するプリンターのインストール	16
Windows ネットワークに接続するプリンターの インストール	17
Windows サーバー上の共有プリンターのインストール	18
既存ポートの利用とインストール	19
ローカルプリンターのインストール	21
プリンターの追加ウィザードを使用してインストールする - Windows XP/Windows Server 2003 の場合	22
プリンターの追加ウィザードを使用してインストールする - Windows Vista/Windows Server 2008 の場合	23
プリンターの追加ウィザードを使用してインストールする - Windows 7/Windows Server 2008 R2 の場合	25
プリンターの追加ウィザードを使用してインストールする - Windows 8/Windows Server 2012 の場合	27
ヘルプの使用方法	29
プロパティダイアログボックスでヘルプを使用する	29
印刷設定ダイアログボックスでヘルプを使用する	29
USB コネクタを使用する	30
Windows XP、Windows Server 2003/2008、 Windows Vista の場合	30

	Windows 7、Windows Server 2008 R2 の場合	31
	Windows 8、Windows Server 2012 の場合	32
	プリンタードライバーのアップデート	33
3	Mac OS X コンピューター用 プリンタードライバーのインストール	34
	付属 CD-ROM.....	35
	ハードウェア / ソフトウェア要件	35
	プリンタードライバーをインストールする	36
	インストール手順 (Mac OS X 10.4.11-10.8)	36
	プリンターを追加する (Mac OS X 10.4)	37
	プリンターを追加する (Mac OS X 10.5-10.8)	39
	プリンタードライバーの設定	43
4	プリンタードライバー設定	44
	モデル別の設定項目	45
	Windows のデバイスオプションとプリンタードライバーの設定	45
	Mac OS X のデバイスオプションとプリンタードライバーの設定	68
5	バーコードの設定	82
	バーコードの設定について	83
	フォントの種類とキャラクターセット	83
	サンプルプログラムと出力結果	84
	キャラクターセットテーブル	85
	JAN キャラクターセットテーブル	85
	Code 39 キャラクターセットテーブル	85
	NW7 キャラクターセットテーブル	86
	Code 128 キャラクターセットテーブル	86
	ITF (インターリーブド 2 of 5) キャラクターセットテーブル	89
	カスタマバーコードキャラクターセットテーブル	90
	バーコードのサイズ	91
	索引	92

概要

・ プリンタードライバーをインストールする際の プリンター名	9
・ プリンタードライバーに対応した PPD ファイル名	9
・ 利用可能なソフトウェアと対応 OS	10
・ プリンターの設定	11

プリンタードライバーをインストールする際の プリンター名

プリンタードライバーをインストールする際に選択する機種名は、以下の表の「インストール時のプリンター名」に記載しています。

インストール時のプリンター名	使用する機種
NEC Color MultiWriter 5900CP	Color MultiWriter 5900CP

プリンタードライバーに対応した PPD ファイル名

以下のように、PPD ファイル名がプリンター名に対応しています。

■ Windows の場合のプリンター名 /PPD ファイル名

使用する機種	PPD ファイル名	プリンター名
Color MultiWriter 5900CP	NCKKJEE1.PPD	NEC Color MultiWriter 5900CP

■ Mac OS X の場合のプリンター名 /PPD ファイル名

使用する機種	PPD ファイル名	プリンター名
Color MultiWriter 5900CP	NEC Color MultiWriter 5900CP H2	NEC Color MultiWriter 5900CP

利用可能なソフトウェアと対応 OS

以下の OS と PostScript Driver Library CD に納められたソフトウェアが利用できます。

■ Windows 用ソフトウェア

カテゴリー	ソフトウェア	対応 OS
プリンタードライバー	Microsoft 社製プリンタードライバー (MS Pscript5) + Plugin Driver + PPD ファイル	・ Windows XP ・ Windows XP (64-bit) ・ Windows Server 2003 ・ Windows Server 2003 (64-bit) ・ Windows Vista ・ Windows Vista (64-bit) ・ Windows 7 ・ Windows 7 (64-bit) ・ Windows Server 2008 ・ Windows Server 2008 (64-bit) ・ Windows Server 2008 R2 ・ Windows 8 ・ Windows 8 (64-bit) ・ Windows Server 2012
PPD ファイル	アプリケーション用 WindowsPPD ファイル	・ Windows XP ・ Windows XP (64-bit) ・ Windows Server 2003 ・ Windows Server 2003 (64-bit) ・ Windows Vista ・ Windows Vista (64-bit) ・ Windows 7 ・ Windows 7 (64-bit) ・ Windows Server 2008 ・ Windows Server 2008 (64-bit) ・ Windows Server 2008 R2 ・ Windows 8 ・ Windows 8 (64-bit) ・ Windows Server 2012
スクリーンフォント	Adobe 社製 Windows スクリーンフォント PostScript 3 標準 136 書体	・ Windows XP ・ Windows XP (64-bit) ・ Windows Server 2003 ・ Windows Server 2003 (64-bit) ・ Windows Vista ・ Windows Vista (64-bit) ・ Windows 7 ・ Windows 7 (64-bit) ・ Windows Server 2008 ・ Windows Server 2008 (64-bit) ・ Windows Server 2008 R2 ・ Windows 8 ・ Windows 8 (64-bit) ・ Windows Server 2012
Adobe Reader	Adobe Reader 10.1.4 *	-

* Adobe Reader に対応するシステムについては、アドビシステムズ株式会社などのホームページをご覧ください。

■ Mac OS X 用ソフトウェア

カテゴリー	ソフトウェア	対応 OS
プリンタードライバー	PPD ファイルとプラグインインストーラー	Mac OS X 10.4.11-10.8
プリンター記述ファイル	日本語、英語	-
スクリーンフォント	和文+欧文	-

補足：

- ・ Mac OS X 用 Adobe Reader は CD-ROM には含まれていません。
Mac OS X の「プレビュー」を使用するか、Adobe 社のウェブサイトから Adobe Reader をダウンロードします。

プリンターの設定

Adobe PostScript Driver Library ソフトウェアをインストールする場合、選択したプリンターに適した PostScript の設定がインストールされます。

Windows コンピューター用プリンター ドライバのインストール

・ 付属 CD-ROM.....	13
・ ハードウェア / ソフトウェア要件.....	13
・ プリンタードライバをインストールする	14
・ TCP/IP ネットワークに接続するプリンターの 一括インストール (標準)	14
・ TCP/IP ネットワークに接続するプリンターのインストール.....	16
・ Windows ネットワークに接続するプリンターの インストール.....	17
・ Windows サーバー上の共有プリンターのインストール	18
・ 既存ポートの利用とインストール.....	19
・ ローカルプリンターのインストール.....	21
・ プリンターの追加ウィザードを使用してインストールする - Windows XP/Windows Server 2003 の場合....	22
・ プリンターの追加ウィザードを使用してインストールする - Windows Vista/Windows Server 2008 の場合	23
・ プリンターの追加ウィザードを使用してインストールする - Windows 7/Windows Server 2008 R2 の場合	25
・ プリンターの追加ウィザードを使用してインストールする - Windows 8/Windows Server 2012 の場合	27
・ ヘルプの使用方法	29
・ プロパティダイアログボックスでヘルプを使用する.....	29
・ 印刷設定ダイアログボックスでヘルプを使用する	29
・ USB コネクタを使用する	30
・ Windows XP、Windows Server 2003/2008、Windows Vista の場合	30
・ Windows 7、Windows Server 2008 R2 の場合.....	31
・ Windows 8、Windows Server 2012 の場合.....	32
・ プリンタードライバのアップデート	33

付属 CD-ROM

プリンターに付属している CD-ROM には以下の内容が含まれています。

補足：

- ・ CD-ROM は Windows XP、Windows Server 2003、Windows Vista、Windows Server 2008、Windows 7、Windows Server 2008 R2、Windows 8、Windows Server 2012 に対応しています。

[Win2K_Vista] フォルダー内の [Color_MultiWriter_5900CP] フォルダー

Microsoft 社の日本語版 PostScript ドライバーに、当社製品の機能を追加したプリンタードライバーのインストールに使用する PPD ファイル、プラグインファイル、inf ファイルが含まれています。32-bit バージョンの OS に対応しています。

[WinX64] フォルダー内の [Color_MultiWriter_5900CP] フォルダー

Microsoft 社の日本語版 PostScript ドライバーに、当社製品の機能を追加したプリンタードライバーのインストールに使用する PPD ファイル、プラグインファイル、inf ファイルが含まれています。64-bit バージョンの OS に対応しています。

[WinPPD] フォルダー内の [Color_MultiWriter_5900CP] フォルダー

日本語版用に PPD ファイルが含まれています。アプリケーションに PPD ファイルを追加する場合などに使用します。

[Utility] フォルダー内の [WinScreenFont] フォルダー

プリンターフォントに応じた 136 種類のスクリーンフォント（19 種類の TrueType フォントと 117 種類の Type1 フォント）が含まれています。

[WinICC] フォルダー内の [Color_MultiWriter_5900CP] フォルダー

Windows 用の ICC プロファイルが含まれています。

Readme ファイル

プリンタードライバーの使用方法についての注意事項が含まれています。プリンターを使用する前にこちらをお読みください。

■ ハードウェア / ソフトウェア要件

Windows プリンタードライバーの最小システム要件は以下の通りです。

● コンピューターシステム

Windows XP/Windows Server 2003/Windows Vista/Windows 7/Windows Server 2008/Windows Server 2008 R2/Windows 8/Windows Server 2012 を搭載したコンピューター。

● 基本オペレーティングシステム

- ・ Windows XP
- ・ Windows XP (64-bit)
- ・ Windows Server 2003
- ・ Windows Server 2003 (64-bit)
- ・ Windows Vista
- ・ Windows Vista (64-bit)
- ・ Windows Server 2008
- ・ Windows Server 2008 (64-bit)
- ・ Windows Server 2008 R2
- ・ Windows 7
- ・ Windows 7 (64-bit)
- ・ Windows 8
- ・ Windows 8 (64-bit)
- ・ Windows Server 2012

プリンタードライバーをインストールする

Windows の [プリンターの追加] ウィザードまたはプリンターに収録されている「ドライバーインストールツール」を使用してプリンタードライバーをインストールすることで、Microsoft PostScript ドライバーに当社製品の機能を追加することができます。プリンタードライバーのインストールには以下の 2 つの方法があります。

- ・ 標準

自動的に LPR (TCP/IP) プリンターを検出し、1 度の操作で複数のプリンターをセットアップします。特別な条件の指定がない場合、このセットアップ方法をお奨めします。

- ・ TCP/IP ネットワークに接続されたプリンターの一括インストール

インストールの方法については、「TCP/IP ネットワークに接続するプリンターの 一括インストール (標準)」(14 ページ) を参照してください。

- ・ カスタム

LPR (TCP/IP)/SMB プリンター、共有プリンターを指定し、プリンターをインストールできます。1 回の操作で 1 台のプリンターをセットアップします。

- ・ LPR (TCP/IP) プリンター

LPR (TCP/IP) プリンターを指定し、インストールします。

インストールの方法については、「TCP/IP ネットワークに接続するプリンターのインストール」(16 ページ) を参照してください。

- ・ SMB プリンター

SMB プリンターを指定し、インストールします。

インストールの方法については、「Windows ネットワークに接続するプリンターの インストール」(17 ページ) を参照してください。

- ・ 共有プリンター

共有プリンターを指定し、インストールします。

インストールの方法については、「Windows ネットワークに接続するプリンターの インストール」(17 ページ) および 「Windows サーバー上の共有プリンターのインストール」(18 ページ) を参照してください。

- ・ ローカルプリンター

コンピューターの既存ポートを指定し、プリンターをインストールします。プリンターオプションは自動的に設定されないため、インストール後にプリンターのプロパティを使用して設定します。

インストールの方法については、「既存ポートの利用とインストール」(19 ページ) および 「ローカルプリンターのインストール」(21 ページ) を参照してください。

■ TCP/IP ネットワークに接続するプリンターの 一括インストール (標準)

ここでは、「ドライバーインストールツール」を使用して以下の手順に従ってコンピューターにプリンターを追加する方法について説明します。

Windows 7 用プリンタードライバーのインストール方法を例としています。

補足：

- ・ インストール中にプリンタードライバーのインストールを中止する場合は、ダイアログボックスの [キャンセル] をクリックします。また、[戻る] をクリックしてダイアログボックス内の設定を消去し、前のダイアログボックスに戻ることもできます。

1 Windows 7 を起動します。

補足：

- ・ 管理者、または管理者グループのユーザーとしてログインします。管理者グループについての詳細は、Windows 7 のマニュアルでご確認ください。

2 CD-ROM ドライブに PostScript Driver Library CD を挿入します。

[自動再生] ダイアログボックスが表示されます。

3 [Launcher.exe の実行] をクリックします。

補足：

- ・ [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示された場合は [はい] をクリックしてインストールを続行してください。

[PostScript プリンタドライババージョンチェックツール] ダイアログボックスが表示されます。

4 [次へ] をクリックし、画面の指示に従って「ドライバーインストールツール」の [セットアップ方法の選択] 画面を表示します。

5 [標準セットアップ] をクリックします。

[プリンター・複合機を選択] 画面が表示されます。

同じサブネット内の LPD および TCP/IP に接続されたプリンターが検出され、[検索されたプリンター・複合機] に一覧表示されます。

6 [検索されたプリンター・複合機] で、使用する機種を選択します。

補足：

- ・ 利用できるプリンターは、チェックマークを付けて選択します。
- ・ 使用する機種が検出されない場合は、以下の点を確認します。

プリンターの IP アドレス

プリンター設定リストページを印刷すると、プリンターの IP アドレスを確認できます。詳細については、プリンターソフトウェア CD-ROM に収録されているマニュアルを参照してください。

SNMP UDP/IP ポートが有効になっているかどうか

使用する機種がそれでも検出されない場合、[戻る] をクリックし、[カスタムセットアップ] をクリックしてインストールを続行します。

[カスタムセットアップ] についての詳細は、以下をご覧ください。

「TCP/IP ネットワークに接続するプリンターのインストール」(16 ページ)

「Windows ネットワークに接続するプリンターのインストール」(17 ページ)

「Windows サーバー上の共有プリンターのインストール」(18 ページ)

「既存ポートの利用とインストール」(19 ページ)

「ローカルプリンターのインストール」(21 ページ)

複数のプリンターを選択できます。

表示された機種 IP アドレスと名前を確認し、インストールするプリンターを選択します。[検索されたプリンター・複合機] で一覧表示されたプリンターを選択する場合、左側にプリンターイメージが表示されます。

7 [次へ] をクリックします。

[使用許諾条件への同意] 画面が表示されます。

8 内容を確認して、同意する場合は [同意する] を選択して [インストール] をクリックします。

インストールが始まります。

追加されたプリンターのイメージ、インストールされたプリンターのアドレス、または機種名が表示されます。

設定が完了すると、[セットアップ完了] 画面が表示されます。

9 [追加 / 更新されたプリンター] リストで、1 機種を選択し [プロパティ] をクリックします。

プリンターの [プロパティ] ダイアログボックスが表示されます。

10 [プリンター構成] タブを選択してオプション設定を行います。[OK] をクリックして [プロパティ] ダイアログボックスを閉じます。

オプション設定についての詳細は、「[プリンター構成] タブの設定」(47 ページ) を参照してください。

補足：

- ・ 複数のプリンターをインストールする場合、手順 9 と 10 を繰り返してそれぞれのプリンターのオプション設定を行ってください。

- 11 [テスト印刷] をクリックします。
テスト印刷ページがプリンターから出力されます。
- 12 [完了] をクリックします。
確認メッセージが表示されます。
- 13 [はい] をクリックします。
これで、プリンタードライバのインストールは完了です。

■ TCP/IP ネットワークに接続するプリンターのインストール

ここでは、以下の手順に従って LPR (TCP/IP) プリンターを指定し、インストールする方法について説明します。

補足：

- ・ インストール中にプリンタードライバのインストールを中止する場合は、ダイアログボックスの [キャンセル] をクリックします。また、[戻る] をクリックしてダイアログボックス内の設定を消去し、前のダイアログボックスに戻ることもできます。

- 1 Windows 7 を起動します。

補足：

- ・ 管理者、または管理者グループのユーザーとしてログインします。管理者グループについての詳細は、Windows 7 のマニュアルでご確認ください。

- 2 CD-ROM ドライブに PostScript Driver Library CD を挿入します。

[自動再生] ダイアログボックスが表示されます。

- 3 [Launcher.exe の実行] をクリックします。

補足：

- ・ [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示された場合は [はい] をクリックしてインストールを続行してください。

[PostScript プリントドライババージョンチェックツール] ダイアログボックスが表示されます。

- 4 [次へ] をクリックし、画面の指示に従って「ドライバインストールツール」の [セットアップ方法の選択] 画面を表示します。

- 5 [カスタムセットアップ] をクリックします。

[プリンター指定方法の選択] 画面が表示されます。

- 6 [LPR (TCP/IP) プリンターを指定する] を選択して [次へ] をクリックします。

[LPR (TCP/IP) プリンターの指定] 画面が表示されます。

同じサブネット内の LPD および TCP/IP に接続されたプリンターが検出され、[指定できるプリンター] に一覧表示されます。

- 7 [指定できるプリンター] でプリンターの機種を選択し、[次へ] をクリックします。

インストールを確認するダイアログボックスが表示されます。

補足：

- ・ コンピューターの環境によって使用するプリンターが [指定できるプリンター] に表示されない場合、以下の操作を行います。

IPv4 (インターネットプロトコル バージョン 4) を使用している場合：

ホスト名や IP アドレスが分かる場合、[IP アドレス] または [ホスト名] を選択し、ホスト名または IP アドレスを直接入力します。「X.X.X.X」("X" は 255 以下の数字で、ピリオドは省略不可) の形式で IP アドレスを入力します。プリンターを検索するには、[検索範囲] をクリックし、IP サブネットアドレスを指定します。プリンター設定リストページを印刷すると、プリンターの IP アドレスを確認できます。詳細については、プリンターソフトウェア CD-ROM に収録されているマニュアルを参照してください。

IPv6 (インターネットプロトコル バージョン 6) を使用している場合：

[IP アドレス] または [ホスト名] を選択し、ホスト名または IP アドレスを直接入力します。他のサブネット上にあるプリンターの IP アドレスを指定する場合、グローバルアドレスを指定してください。
検索範囲を指定したプリンターの検索はできません。

- 8 設定内容を確認し、[はい] を選択します。
[使用許諾条件への同意] 画面が表示されます。
- 9 内容を確認して、同意する場合は [同意する] をクリックし [インストール] をクリックします。
インストールが始まります。
追加されたプリンターのイメージ、インストールされたプリンターのアドレス、または機種名が表示されます。
設定が完了すると、[セットアップ完了] 画面が表示されます。
- 10 [プロパティ] をクリックします。
プリンターの [プロパティ] ダイアログボックスが表示されます。
- 11 [プリンター構成] タブを選択してオプション設定を行います。[OK] をクリックして [プロパティ] ダイアログボックスを閉じます。
オプション設定についての詳細は、「[プリンター構成] タブの設定」(47 ページ) を参照してください。
- 12 [テスト印刷] をクリックします。
テスト印刷ページがプリンターから出力されます。
- 13 [完了] をクリックします。
確認メッセージが表示されます。
- 14 [はい] をクリックします。
これで、プリンタードライバのインストールは完了です。

■ Windows ネットワークに接続するプリンターのインストール

ここでは、以下の手順に従って SMB プリンターなどの共有プリンターを指定し、印刷する方法について説明します。

この手順では TCP/IP プロトコルを使用します。

補足：

- ・ インストール中にプリンタードライバのインストールを中止する場合は、ダイアログボックスの [キャンセル] をクリックします。また、[戻る] をクリックしてダイアログボックス内の設定を消去し、前のダイアログボックスに戻ることもできます。

- 1 Windows 7 を起動します。

補足：

- ・ 管理者、または管理者グループのユーザーとしてログインします。管理者グループについての詳細は、Windows 7 のマニュアルでご確認ください。

- 2 CD-ROM ドライブに PostScript Driver Library CD を挿入します。

[自動再生] ダイアログボックスが表示されます。

- 3 [Launcher.exe の実行] をクリックします。

補足：

- ・ [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示された場合は [はい] をクリックしてインストールを続行してください。
[PostScript プリントドライババージョンチェックツール] ダイアログボックスが表示されます。

- 4 [次へ] をクリックし、画面の指示に従って「ドライバーインストールツール」の [セットアップ方法の選択] 画面を表示します。

- 5 [カスタムセットアップ] をクリックします。

[プリンター指定方法の選択] 画面が表示されます。

- 6 [SMB プリンターを指定する] を選択して [次へ] をクリックします。
[SMB プリンターの指定] 画面が表示されます。
- 7 [ホスト名] に使用するプリンターのホスト名を入力するか、または [指定できるプリンター] で使用する機種を選択し、[次へ] をクリックします。
インストールを確認するダイアログボックスが表示されます。
補足：
 - ・ プリンター設定リストページを印刷し、使用するプリンターのホスト名を確認できます。
使用するプリンターが [指定できるプリンター] に表示されない場合、[ワークグループ] で使用する機種のドメイン名、またはワークグループ名を選択し、[機種の選択] をクリックします。
- 8 設定内容を確認し、[はい] を選択します。
[使用許諾条件への同意] 画面が表示されます。
- 9 内容を確認して、同意する場合は [同意する] を選択して [インストール] をクリックします。
インストールが始まります。
追加されたプリンターのイメージ、インストールされたプリンターのアドレス、または機種名が表示されます。
設定が完了すると、[セットアップ完了] 画面が表示されます。
- 10 [プロパティ] をクリックします。
プリンターの [プロパティ] ダイアログボックスが表示されます。
- 11 [プリンター構成] タブを選択してオプション設定を行います。[OK] をクリックして [プロパティ] ダイアログボックスを閉じます。
オプション設定についての詳細は、「[プリンター構成] タブの設定」(47 ページ) を参照してください。
- 12 [テスト印刷] をクリックします。
テスト印刷ページがプリンターから出力されます。
- 13 [完了] をクリックします。
確認メッセージが表示されます。
- 14 [はい] をクリックします。
これで、プリンタードライバのインストールは完了です。

■ Windows サーバー上の共有プリンターのインストール

ここでは、以下の手順に従って共有プリンターを指定し、インストールする方法について説明します。

補足：

- ・ インストール中にプリンタードライバのインストールを中止する場合は、ダイアログボックスの [キャンセル] をクリックします。また、[戻る] をクリックしてダイアログボックス内の設定を消去し、前のダイアログボックスに戻ることもできます。

- 1 Windows 7 を起動します。

補足：

- ・ 管理者、または管理者グループのユーザーとしてログインします。管理者グループについての詳細は、Windows 7 のマニュアルでご確認ください。

- 2 CD-ROM ドライブに PostScript Driver Library CD を挿入します。
[自動再生] ダイアログボックスが表示されます。

- 3 [Launcher.exe の実行] をクリックします。

補足：

- ・ [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示された場合は [はい] をクリックしてインストールを続行してください。

[PostScript プリントドライババージョンチェックツール] ダイアログボックスが表示されます。

- 4 [次へ] をクリックし、画面の指示に従って「ドライバーインストールツール」の [セットアップ方法の選択] 画面を表示します。
- 5 [カスタムセットアップ] をクリックします。
[プリンター指定方法の選択] 画面が表示されます。
- 6 [共有プリンターを指定する] を選択して [次へ] をクリックします。
[共有プリンターの指定] 画面が表示されます。
- 7 [共有名] に「¥¥ コンピューター名 ¥ 共有プリンター名」の形式でプリンター名を入力するか、または [参照] をクリックし、表示された画面で共有プリンターを選択します。
- 8 [次へ] をクリックします。
[使用許諾条件への同意] 画面が表示されます。
補足：
 - ・ 指定したプリンターが確認できない場合、[プリンターの指定] 画面が表示されます。
[IP アドレス]、[ホスト名]、または [IPX アドレス] を入力するか、または [お使いの機種] を選択し、[次へ] をクリックします。確認メッセージが表示されたら、[はい] をクリックします。
- 9 内容を確認して、同意する場合は [同意する] を選択して [インストール] をクリックします。
インストールが始まります。
追加されたプリンターのイメージ、インストールされたプリンターのアドレス、または機種名が表示されます。
設定が完了すると、[セットアップ完了] 画面が表示されます。
- 10 [プロパティ] をクリックします。
プリンターの [プロパティ] ダイアログボックスが表示されます。
- 11 [プリンター構成] タブを選択してオプション設定を行います。[OK] をクリックして [プロパティ] ダイアログボックスを閉じます。
オプション設定についての詳細は、「[プリンター構成] タブの設定」(47 ページ) を参照してください。
- 12 [テスト印刷] をクリックします。
テスト印刷ページがプリンターから出力されます。
- 13 [完了] をクリックします。
確認メッセージが表示されます。
- 14 [はい] をクリックします。
これで、プリンタードライバーのインストールは完了です。

■ 既存ポートの利用とインストール

ここでは、以下の手順に従ってコンピューターの既存ポートを指定し、プリンターをインストールする方法について説明します。プリンターオプションは自動的に設定されないため、インストール後プリンターのプロパティを使用して設定します。

補足：

- ・ インストール中にプリンタードライバーのインストールを中止する場合は、ダイアログボックスの [キャンセル] をクリックします。また、[戻る] をクリックしてダイアログボックス内の設定を消去し、前のダイアログボックスに戻ることもできます。

- 1 Windows 7 を起動します。

補足：

- ・ 管理者、または管理者グループのユーザーとしてログインします。管理者グループについての詳細は、Windows 7 のマニュアルでご確認ください。

- 2 CD-ROM ドライブに PostScript Driver Library CD を挿入します。
[自動再生] ダイアログボックスが表示されます。

3 [Launcher.exe の実行] をクリックします。

補足：

- ・ [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示された場合は [はい] をクリックしてインストールを続行してください。

[PostScript プリンタドライババージョンチェックツール] ダイアログボックスが表示されます。

4 [次へ] をクリックし、画面の指示に従って「ドライバインストールツール」の [セットアップ方法の選択] 画面を表示します。

5 [カスタムセットアップ] をクリックします。

[プリンター指定方法の選択] 画面が表示されます。

6 [ローカルプリンターを指定する] を選択して [次へ] をクリックします。

[ローカルプリンターの指定] 画面が表示されます。

7 [ポート] で既存ポートを、[機種] で機種を選択して [次へ] をクリックします。

[使用許諾条件への同意] 画面が表示されます。

補足：

- ・ 以下のホスト名は選択できません。
 - IP アドレス (ホスト名) : ART
 - IP アドレス (ホスト名) : PS
 - IP アドレス (ホスト名) : Emulation

8 内容を確認して、同意する場合は [同意する] を選択して [インストール] をクリックします。

インストールが始まります。

追加されたプリンターのイメージ、インストールされたプリンターのアドレス、または機種名が表示されます。

設定が完了すると、[セットアップ完了] 画面が表示されます。

9 [プロパティ] をクリックします。

プリンターの [プロパティ] ダイアログボックスが表示されます。

10 [プリンター構成] タブを選択してオプション設定を行います。[OK] をクリックして [プロパティ] ダイアログボックスを閉じます。

オプション設定についての詳細は、「[プリンター構成] タブの設定」(47 ページ) を参照してください。

11 [テスト印刷] をクリックします。

テスト印刷ページがプリンターから出力されます。

補足：

- ・ [通常使うプリンタの設定] で選択したプリンターがデフォルトのプリンターになります。
- ・ [追加 / 更新されたプリンタ] をクリックすると、表示された画面でプリンターを共有プリンターとして設定できます。
- ・ [プリンタ名の変更] をクリックすると、表示された画面でプリンター名を変更できます。
- ・ [印刷指示の設定] をクリックすると、表示されたプリンターのプロパティで設定した情報を変更できます。
- ・ [繰り返し] をクリックすると、最初の画面に戻りプリンターの追加を続行できます。

12 [完了] をクリックします。

確認メッセージが表示されます。

13 [はい] をクリックします。

これで、プリンタードライバのインストールは完了です。

■ ローカルプリンターのインストール

ここでは、以下の手順に従ってプリンターが接続しているコンピューターの USB ポートを指定する方法や、プリンタードライバをインストールする方法について説明します。プリンターオプションは自動的に設定されないため、インストール後にプリンターのプロパティを使用して設定します。

補足：

- ・ インストール中にプリンタードライバのインストールを中止する場合は、ダイアログボックスの [キャンセル] をクリックします。また、[戻る] をクリックしてダイアログボックス内の設定を消去し、前のダイアログボックスに戻ることもできます。

1 Windows 7 を起動します。

補足：

- ・ 管理者、または管理者グループのユーザーとしてログインします。管理者グループについての詳細は、Windows 7 のマニュアルでご確認ください。

2 CD-ROM ドライブに PostScript Driver Library CD を挿入します。

[自動再生] ダイアログボックスが表示されます。

3 [Launcher.exe の実行] をクリックします。

補足：

- ・ [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示された場合は [はい] をクリックしてインストールを続行してください。

[PostScript プリントドライババージョンチェックツール] ダイアログボックスが表示されます。

4 [次へ] をクリックし、画面の指示に従って「ドライバインストールツール」の [セットアップ方法の選択] 画面を表示します。

5 [カスタムセットアップ] をクリックします。

[プリンター指定方法の選択] 画面が表示されます。

6 [ローカルプリンターを指定する] を選択して [次へ] をクリックします。

[ローカルプリンターの指定] 画面が表示されます。

7 [ポート] でプリンターが接続している USB ポートを、[機種] で機種を選択して [次へ] をクリックします。

[使用許諾条件への同意] 画面が表示されます。

8 内容を確認して、同意する場合は [同意する] を選択して [インストール] をクリックします。

インストールが始まります。

追加されたプリンターのイメージ、インストールされたプリンターのアドレス、または機種名が表示されます。

設定が完了すると、[セットアップ完了] 画面が表示されます。

9 [プロパティ] をクリックします。

プリンターの [プロパティ] ダイアログボックスが表示されます。

10 [プリンター構成] タブを選択してオプション設定を行います。[OK] をクリックして [プロパティ] ダイアログボックスを閉じます。

オプション設定についての詳細は、「[プリンター構成] タブの設定」(47 ページ) を参照してください。

11 [テスト印刷] をクリックします。

テスト印刷ページがプリンターから出力されます。

12 [完了] をクリックします。

確認メッセージが表示されます。

13 [はい] をクリックします。

これで、プリンタードライバのインストールは完了です。

■ プリンターの追加ウィザードを使用してインストールする - Windows XP/Windows Server 2003 の場合

ここでは、Windows XP および Windows Server 2003 でのインストール手順について説明します。
Windows XP を例としています。

補足：

- ・ インストール中にプリンタードライバのインストールを中止する場合は、ダイアログボックスの [キャンセル] をクリックします。また、[戻る] をクリックしてダイアログボックス内の設定を消去し、前のダイアログボックスに戻ることもできます。

1 Windows XP を起動します。

補足：

- ・ 管理者グループのユーザーとしてログインしてください。管理者グループについての詳細は、Windows XP のマニュアルでご確認ください。

2 [スタート] メニューで、[プリンタと FAX] をクリックします。

3 [プリンタと FAX] ウィンドウで [プリンタのインストール] をクリックします。

補足：

- ・ Windows Server 2003 の場合、[プリンタのタスク] の [プリンタのインストール] を選択します。

4 [次へ] をクリックします。

5 プリンターとコンピューターの接続方法を選択し、[次へ] をクリックします。

プリンターをコンピューターまたは TCP/IP (LPD) 環境のネットワークに直接接続している場合は [このコンピューターに接続されているローカルプリンタ] を選択します。そうでない場合は、[ネットワーク プリンタ、またはほかのコンピューターに接続されているプリンタ] を選択してください。以下はローカルプリンターの例です。

補足：

- ・ [このコンピューターに接続されているローカルプリンタ] を選択した場合は [プラグ アンド プレイ対応プリンタを自動的に検出してインストールする] チェックボックスの選択を解除します。
- ・ [ネットワーク プリンタ、またはほかのコンピューターに接続されているプリンタ] を選択した場合は、[プリンタの指定] ダイアログボックスで対象プリンターを指定します。

6 使用しているポートを選択し [次へ] をクリックします。

プリンターが TCP/IP (LPD) の環境に接続している場合：

- a [新しいポートの作成] をクリックします。
- b [ポートの種類] で [Standard TCP/IP Port] を選択し [次へ] をクリックします。
- c [次へ] をクリックします。
- d [プリンタ名または IP アドレス] にプリンターの IP アドレスを入力し、[次へ] をクリックします。
- e ダイアログボックスに表示される [完了] をクリックします。

USB ポートを使用する場合：

USB ポートを使用する場合はここで [LPT1] を選択します。プリンタードライバのインストールが完了したら、USB ポートを設定します。

USB ポートの設定については、「USB コネクターを使用する」(30 ページ) をご確認ください。

機種およびプリンターのメーカーを選択する画面が表示されます。

- 7 CD-ROM ドライブに PostScript Driver Library CD を挿入します。
- 8 [ディスク使用] をクリックします。
- 9 32-bit 版の Windows の場合は、[製造元のファイルのコピー元] ボックスに以下のパスを入力し、[OK] をクリックします。
- ・ “ドライブ名:¥Japanese¥Win2K_Vista¥Color_MultiWriter_5900CP”
- 64-bit 版の Windows の場合は、[製造元のファイルのコピー元] ボックスに以下のパスを入力し、[OK] をクリックします。
- ・ “ドライブ名:¥Japanese¥WinX64¥Color_MultiWriter_5900CP”
- 補足：
- ・ [参照] をクリックして CD-ROM 上のフォルダーを指定します。
 - ・ 英語版のドライバーを指定するときは「Japanese」の代わりに「English」を指定します。
- 10 プリンター一覧からご使用のプリンター機種を選択して [次へ] をクリックします。
- 11 プリンター名を入力し、通常使うプリンターとして使用するかどうかを設定し、[次へ] をクリックします。
- 12 [このプリンタを共有しない] を選択して [次へ] をクリックします。

補足：

- ・ [ハードウェアのインストール] ダイアログボックスが表示された場合は、[続行] をクリックしてインストールを続行します。

インストールが始まります。

- 15 プリンターが [プリンタと FAX] ウィンドウに追加されたことを確認します。
- これで、プリンタードライバーのインストールは完了です。ドライブから CD-ROM を取り出してください。

インストールが完了すると、プリンターに取り付けたオプションを設定する必要があります。プリンターのプロパティダイアログを表示して、[プリンター構成] タブを選択し、[使用できるオプション] で設定します。

[プリンター構成] タブの表示方法については、「[デバイスの設定] タブと [プリンター構成] タブの表示」(45 ページ) を参照してください。

プリンターの設定方法については、「Windows のデバイスオプションとプリンタードライバーの設定」(45 ページ) を参照してください。

CD-ROM は大切に保管してください。

■ プリンターの追加ウィザードを使用してインストールする - Windows Vista/Windows Server 2008 の場合

ここでは、Windows Vista および Windows Server 2008 でのインストール手順について説明します。Windows Vista を例としています。

補足：

- ・ インストール中にプリンタードライバーのインストールを中止する場合は、ダイアログボックスの [キャンセル] をクリックします。また、[戻る] アイコンをクリックしてダイアログボックス内の設定を消去し、前のダイアログボックスに戻ることもできます。

- 1 Windows Vista を起動します。

補足：

- ・ 管理者としてログインしていることを確認してください。

- 2 [スタート] メニューで [コントロール パネル] を選択します。
- 3 [ハードウェアとサウンド] から [プリンタ] を選択します。
- 4 [プリンタのインストール] を選択します。
- 5 プリンターをコンピューターまたは TCP/IP (LPD) 環境のネットワークに直接接続している場合は [ローカルプリンターを追加します] を選択します。そうでない場合は [ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンタを追加します] を選択してください。
- 6 使用しているポートを選択し [次へ] をクリックします。
プリンターが TCP/IP(LPD) の環境に接続している場合：
 - a [新しいポートの作成] を選択します。
 - b [ポートの種類] で [Standard TCP/IP Port] を選択し [次へ] をクリックします。
 - c [ホスト名または IP アドレス] にプリンターの IP アドレスを入力し、[次へ] をクリックします。

補足：

- ・ [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示された場合は、[はい] をクリックしてインストールを続行します。
- d 「ポート情報がさらに必要です。」と表示された場合は、[デバイスの種類] の [標準] で使用している機種シリーズ名を選択し、[次へ] をクリックします。

USB ポートを使用する場合：

USB ポートを使用する場合はここで [LPT1] を選択します。プリンタードライバーのインストールが完了したら、USB ポートを設定します。

USB ポートの設定については、「USB コネクタを使用する」(30 ページ) をご確認ください。

機種およびプリンターのメーカーを選択する画面が表示されます。

- 7 CD-ROM ドライブに PostScript Driver Library CD を挿入します。
- 8 [ディスク使用] をクリックします。
- 9 32-bit 版の Windows の場合は、[製造元のファイルのコピー元] ボックスに以下のパスを入力し、[OK] をクリックします。
 - ・ “ドライブ名:¥Japanese¥Win2K_Vista¥Color_MultiWriter_5900CP”64-bit 版の Windows の場合は、[製造元のファイルのコピー元] ボックスに以下のパスを入力し、[OK] をクリックします。
 - ・ “ドライブ名:¥Japanese¥WinX64¥Color_MultiWriter_5900CP”

補足：

- ・ [参照] をクリックして CD-ROM 上のフォルダーを指定します。
- ・ 英語版のドライバーを指定するときは「Japanese」の代わりに「English」を指定します。

- 10 プリンター一覧からご使用のプリンター機種を選択して [次へ] をクリックします。
- 11 プリンター名を入力し、通常使うプリンターとして使用するかどうかを設定し、[次へ] をクリックします。
インストールが始まります。

補足：

- ・ [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示された場合は、[はい] をクリックしてインストールを続行します。「ドライバーソフトウェアの発行元を検証できません」メッセージが表示された場合は、[このドライバーソフトウェアをインストールします] をクリックします。

- 12 [このプリンタを共有しない] を選択して [次へ] をクリックします。

補足：

- ・ OS に応じた手順でそれぞれのコンピューターにドライバーをインストールすることをお勧めします。

- 13** プリンターが正しくインストールされたかどうかをチェックする場合は「[テスト ページの印刷]」をクリックし、「[完了]」をクリックします。
- 14** プリンターが「[プリンタと FAX]」ウィンドウに追加されたことを確認します。
- これで、プリンタードライバのインストールは完了です。ドライブから CD-ROM を取り出してください。
- インストールが完了すると、プリンターに取り付けたオプションを設定する必要があります。プリンターのプロパティダイアログを表示して、「[プリンター構成]」タブを選択し、「[使用できるオプション]」で設定します。
- 「[プリンター構成]」タブの表示方法については、「「[デバイスの設定]」タブと「[プリンター構成]」タブの表示」(45 ページ) を参照してください。
- プリンターの設定方法については、「Windows のデバイスオプションとプリンタードライバの設定」(45 ページ) を参照してください。
- CD-ROM は大切に保管してください。

■ プリンターの追加ウィザードを使用してインストールする - Windows 7/Windows Server 2008 R2 の場合

ここでは、Windows 7 および Windows Server 2008 R2 でのインストール手順について説明します。
Windows 7 を例としています。

補足：

- ・ インストール中にプリンタードライバのインストールを中止する場合は、ダイアログボックスの「[キャンセル]」をクリックします。また、「[戻る]」アイコンをクリックしてダイアログボックス内の設定を消去し、前のダイアログボックスに戻ることもできます。

- 1 Windows 7 を起動します。

補足：

- ・ 管理者としてログインしていることを確認してください。

- 2 「[スタート]」メニューで「[デバイスとプリンター]」を選択します。
- 3 「[デバイスとプリンター]」ウィンドウで「[プリンターの追加]」を選択します。
- 4 プリンターとコンピューターの接続方法を選択します。
プリンターをコンピューターまたは TCP/IP (LPD) 環境のネットワークに直接接続している場合は「[ローカルプリンターを追加します]」を選択します。
- 5 使用しているポートを選択し「[次へ]」をクリックします。
プリンターが TCP/IP (LPD) の環境に接続している場合：
 - a 「[新しいポートの作成]」を選択します。
 - b 「[ポートの種類]」で「[Standard TCP/IP Port]」を選択し「[次へ]」をクリックします。
 - c 「[ホスト名または IP アドレス]」にプリンターの IP アドレスを入力し、「[次へ]」をクリックします。
 - d 「追加のポート情報が必要です」と表示された場合は、「[デバイスの種類]」の「[標準]」で使用している機種シリーズ名を選択し、「[次へ]」をクリックします。

USB ポートを使用する場合：

USB ポートを使用する場合はここで「[LPT1]」を選択します。プリンタードライバのインストールが完了したら、USB ポートを設定します。

USB ポートの設定については、「USB コネクタを使用する」(30 ページ) をご確認ください。

機種およびプリンターのメーカーを選択する画面が表示されます。

- 6** CD-ROM ドライブに PostScript Driver Library CD を挿入します。
- 7** [ディスク使用] をクリックします。
- 8** 32-bit 版の Windows の場合は、[製造元のファイルのコピー元] ボックスに以下のパスを入力し、[OK] をクリックします。
- ・ “ドライブ名 :¥Japanese¥Win2K_Vista¥Color_MultiWriter_5900CP”
- 64-bit 版の Windows の場合は、[製造元のファイルのコピー元] ボックスに以下のパスを入力し、[OK] をクリックします。
- ・ “ドライブ名 :¥Japanese¥WinX64¥Color_MultiWriter_5900CP”
- 補足：**
- ・ [参照] をクリックして CD-ROM 上のフォルダーを指定します。
 - ・ 英語版のドライバーを指定するときは「Japanese」の代わりに「English」を指定します。
- 9** プリンター一覧からご使用のプリンター機種を選択し、[次へ] をクリックします。
- 10** プリンター名を入力して、[次へ] をクリックします。
- インストールが始まります。
- 11** [このプリンターを共有しない] を選択して [次へ] をクリックします。
- 補足：**
- ・ OS に応じた手順でそれぞれのコンピューターにドライバーをインストールすることをお勧めします。
- 12** プリンターが表示された場合、デフォルトのプリンターとして使用するかどうかを設定し、プリンターが正しくインストールされたかどうかをチェックするには、[テスト ページの印刷] をクリックします。
- 13** [完了] をクリックします。
- 補足：**
- ・ [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示された場合は [はい] をクリックしてインストールを続行してください。「ドライバーソフトウェアの発行元を検証できません」メッセージが表示された場合は、[このドライバーソフトウェアをインストールします] をクリックします。
- 14** プリンターが [デバイスとプリンター] ウィンドウに追加されたことを確認します。
- これで、プリンタードライバーのインストールは完了です。ドライブから CD-ROM を取り出してください。
- インストールが完了すると、プリンターに取り付けたオプションを設定する必要があります。プリンターのプロパティダイアログを表示して、[プリンター構成] タブを選択し、[使用できるオプション] で設定します。
- [プリンター構成] タブの表示方法については、「[デバイスの設定] タブと [プリンター構成] タブの表示」(45 ページ) を参照してください。
- プリンターの設定方法については、「Windows のデバイスオプションとプリンタードライバーの設定」(45 ページ) を参照してください。
- CD-ROM は大切に保管してください。

■ プリンターの追加ウィザードを使用してインストールする - Windows 8/Windows Server 2012 の場合

ここでは、Windows 8 および Windows Server 2012 でのインストール手順について説明します。
Windows 8 を例としています。

補足：

- ・ インストール中にプリンタードライバのインストールを中止する場合は、ダイアログボックスの [キャンセル] をクリックします。また、[戻る] アイコンをクリックしてダイアログボックス内の設定を消去し、前のダイアログボックスに戻ることもできます。

1 Windows 8 を起動します。

補足：

- ・ 管理者としてログインしていることを確認してください。

2 デスクトップ画面の左下隅を右クリックし、[コントロールパネル] > [ハードウェアとサウンド] > [デバイスとプリンター] をクリックします。

3 [デバイスとプリンター] ウィンドウで [プリンターの追加] を選択します。

4 プリンターが一覧にある場合は、プリンターを選択します。

プリンターがリストにない場合は、[探しているプリンターはこの一覧にはありません] を選択します。プリンターをコンピューターまたは TCP/IP (LPD) 環境のネットワークに直接接続している場合は [ローカルプリンターまたはネットワーク プリンターを手動設定で追加する] を選択します。

5 使用しているポートを選択し [次へ] をクリックします。

プリンターが TCP/IP(LPD) の環境に接続している場合：

- a [新しいポートの作成] を選択します。
- b [ポートの種類] で [Standard TCP/IP Port] を選択し [次へ] をクリックします。
- c [ホスト名または IP アドレス] にプリンターの IP アドレスを入力し、[次へ] をクリックします。
- d 「追加のポート情報が必要です」と表示された場合は、[デバイスの種類] の [標準] で使用している機種種のシリーズ名を選択し、[次へ] をクリックします。

USB ポートを使用する場合：

USB ポートを使用する場合はここで [LPT1] を選択します。プリンタードライバのインストールが完了したら、USB ポートを設定します。

USB ポートの設定については、「USB コネクタを使用する」(30 ページ) をご確認ください。

機種およびプリンターのメーカーを選択する画面が表示されます。

6 CD-ROM ドライブに PostScript Driver Library CD を挿入します。

7 [ディスク使用] をクリックします。

8 32-bit 版の Windows の場合は、[製造元のファイルのコピー元] ボックスに以下のパスを入力し、[OK] をクリックします。

- ・ “ドライブ名:¥Japanese¥Win2K_Vista¥Color_MultiWriter_5900CP”

64-bit 版の Windows の場合は、[製造元のファイルのコピー元] ボックスに以下のパスを入力し、[OK] をクリックします。

- ・ “ドライブ名:¥Japanese¥WinX64¥Color_MultiWriter_5900CP”

補足：

- ・ [参照] をクリックして CD-ROM 上のフォルダーを指定します。
- ・ 英語版のドライバーを指定するときは「Japanese」の代わりに「English」を指定します。

9 プリンター一覧からご使用のプリンター機種を選択し、[次へ] をクリックします。

10 プリンター名を入力して、[次へ] をクリックします。

インストールが始まります。

11 [このプリンターを共有しない] を選択して [次へ] をクリックします。

補足：

- ・ OS に応じた手順でそれぞれのコンピューターにドライバーをインストールすることをお勧めします。

12 プリンターが表示された場合、デフォルトのプリンターとして使用するかどうかを設定し、プリンターが正しくインストールされたかどうかをチェックするには、[テスト ページの印刷] をクリックします。

13 [完了] をクリックします。

補足：

- ・ [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示された場合は [はい] をクリックしてインストールを続行してください。「ドライバーソフトウェアの発行元を検証できません」メッセージが表示された場合は、[このドライバーソフトウェアをインストールします] をクリックします。

14 プリンターが [デバイスとプリンター] ウィンドウに追加されたことを確認します。

これで、プリンタードライバーのインストールは完了です。ドライブから CD-ROM を取り出してください。

インストールが完了すると、プリンターに取り付けたオプションを設定する必要があります。プリンターのプロパティダイアログを表示して、[プリンター構成] タブを選択し、[使用できるオプション] で設定します。

[プリンター構成] タブの表示方法については、「[デバイスの設定] タブと [プリンター構成] タブの表示」(45 ページ) を参照してください。

プリンターの設定方法については、「Windows のデバイスオプションとプリンタードライバーの設定」(45 ページ) を参照してください。

CD-ROM は大切に保管してください。

ヘルプの使用方法

以下にヘルプの使い方について説明します。

ここでは、Windows 7 でのヘルプの参照方法を説明します。

■ プロパティダイアログボックスでヘルプを使用する

- 1 [スタート] メニューから [デバイスとプリンター] を選択します。
- 2 このプリンターアイコンを右クリックして [プリンターのプロパティ] を選択します。
プロパティダイアログボックスが表示されます。
- 3 [デバイスの設定] または [プリンター構成] タブで、設定ボタンをクリックします。
設定ダイアログボックスが表示されます。
- 4 それぞれのダイアログボックスの右下隅にある [ヘルプ] をクリックします。
ヘルプが表示されます。

補足：

- ・ ダイアログボックスの右上隅に  が表示されている場合は、このアイコンをクリックするとマウスポインターの横に項目インジケーターがポップアップ表示されます。インジケーターの表示中に項目をクリックすると詳細情報を確認できます。選択した項目に関する情報を表示するヘルプが表示されます。
また、項目を右クリックして [ヘルプ] を選択しても、ヘルプを表示できます。

■ 印刷設定ダイアログボックスでヘルプを使用する

- 1 [スタート] メニューから [デバイスとプリンター] を選択します。
- 2 このプリンターアイコンを右クリックして [印刷設定] を選択します。
印刷設定ダイアログボックスが表示されます。
- 3 ダイアログボックス下部にある [ヘルプ] をクリックします。
ヘルプが表示されます。

補足：

- ・ それぞれの項目の詳細を確認するには、項目を右クリックし [ヘルプ] を選択します。選択した項目に関する情報を表示するヘルプが表示されます。

USB コネクターを使用する

ここでは、Windows XP、Windows Server 2003、Windows Vista、Windows 7、Windows Server 2008、Windows Server 2008 R2、Windows 8、Windows Server 2012 のいずれかがインストールされたコンピュータで OS 標準 USB ポートを使用する方法について説明します。

補足：

- ・ USB ポートに接続されたデバイスに関する情報は、プリンターソフトウェア CD-ROM に収録されているマニュアルを参照してください。

■ Windows XP、Windows Server 2003/2008、Windows Vista の場合

ここでは、Windows XP 用プリンタードライバのインストール方法を例に説明します。

- 1 USB ケーブルをプリンターの USB インターフェースコネクターに挿入します。
- 2 USB ケーブルのもう片方をコンピュータの USB インターフェースコネクターに挿入します。
- 3 プリンターの電源を入れます。
[新しいハードウェアの検出ウィザード] ダイアログボックスが表示されます。
- 4 [いいえ、今回は接続しません] を選択して [次へ] をクリックします。
- 5 [一覧または特定の場所から インストールする (詳細)] を選択して [次へ] をクリックします。
- 6 [次の場所で最適なドライバを検索する] を選択します。
- 7 [リムーバブル メディア (フロッピー、CD-ROM など) を検索] を選択して [次へ] をクリックします。
- 8 [完了] をクリックします。これでプリンタードライバはインストールされました。
- 9 [スタート] メニューから [プリンタと FAX] を選択します。
[プリンタと FAX] ウィンドウが表示されます。

補足：

- ・ Windows Vista および Windows Server 2008 の場合は [スタート] から [コントロール パネル] を選択して [ハードウェアとサウンド] > [プリンター] を選択します。

- 10 インストールしたプリンターのアイコンを選択し、[ファイル] メニューで [プロパティ] を選択します。
[プロパティ] ダイアログボックスが表示されます。
- 11 ご使用のプリンターの USB ポートが [ポート] タブの [印刷先のポート] に正しく追加されていることを確認します。
- 12 [全般] タブの [テストページの印刷] をクリックします。
テスト印刷が正しく行われたかどうかを確認するダイアログボックスが表示されます。
- 13 印刷結果と、テスト印刷が正常に完了したかどうかを確認して [OK] をクリックします。
- 14 [プリンター構成] タブでプリンタードライバの設定を行い、プリンターにインストールされたすべてのオプション設定環境を確認します。
- 15 [プロパティ] ダイアログボックスで [OK] をクリックします。
これでプリンターを使用するための設定は完了です。

■ Windows 7、Windows Server 2008 R2 の場合

ここでは、Windows 7 用プリンタードライバーのインストール方法を例に説明します。

- 1 USB ケーブルをプリンターの USB インターフェースコネクタに挿入します。
- 2 USB ケーブルのもう片方をコンピューターの USB インターフェースコネクタに挿入します。
ドライバーが正しくインストールされていないことを示すメッセージが表示されます。
- 3 Windows 7 の場合は [スタート] メニューから [デバイスとプリンター] を選択します。
[デバイスとプリンター] ウィンドウが表示されます。
- 4 [デバイスとプリンター] ウィンドウの [未指定] に追加されたプリンターアイコンを右クリックして [プロパティ] を選択します。
[プロパティ] ダイアログボックスが表示されます。

補足：

- ・「!」マークの付いたプリンターアイコンは、インストールするドライバーソフトウェアに応じて [プリンターと FAX] に追加されます。

- 5 [ハードウェア] タブをクリックし、[デバイスの機能] で追加されたプリンターを選択して [プロパティ] ボタンをクリックします。
- 6 [プロパティ] ダイアログボックスの [全般] タブをクリックして [設定の変更] ボタンをクリックします。
- 7 [プロパティ] ダイアログボックスの [ドライバー] タブをクリックして [ドライバーの更新] ボタンをクリックします。
[ドライバー ソフトウェアの更新] 画面が表示されます。
- 8 [コンピューターを参照してドライバー ソフトウェアを検索します] を選択します。
- 9 [参照] ボタンをクリックしてドライバーソフトウェアを選択し、[次へ] をクリックします。
ドライバーソフトウェアのインストールが開始され、正常なインストールを示す画面が表示されます。

補足：

- ・「ドライバーソフトウェアの発行元を検証できません」画面が表示された場合は、[このドライバーソフトウェアをインストールします] を選択します。

- 10 [完了] ボタンをクリックします。
[デバイスとプリンター] の [プリンターと FAX] にプリンターアイコンが表示され、このプリンターを使用することができるようになります。

補足：

- ・「!」の付いたプリンターアイコンが [プリンターと FAX] に追加されると、「!」マークは消えます。

■ Windows 8、Windows Server 2012 の場合

ここでは、Windows 8 用プリンタードライバーのインストール方法を例に説明します。

- 1 USB ケーブルをプリンターの USB インターフェースコネクタに挿入します。
- 2 USB ケーブルのもう片方をコンピューターの USB インターフェースコネクタに挿入します。
ドライバーが正しくインストールされていないことを示すメッセージが表示されます。
- 3 デスクトップ画面の左下隅を右クリックし、[コントロールパネル] > [ハードウェアとサウンド] (Windows Server 2012 の場合は [ハードウェア]) > [デバイスとプリンター] を選択します。
[デバイスとプリンター] ウィンドウが表示されます。
- 4 [デバイスとプリンター] ウィンドウに追加されたプリンターアイコンを右クリックして [プロパティ] を選択します。
[プロパティ] ダイアログボックスが表示されます。

補足：

- ・「!」マークの付いたプリンターアイコンは、インストールするドライバーソフトウェアに応じて [プリンター] に追加されます。

- 5 [ハードウェア] タブをクリックし、[デバイスの機能] で追加されたプリンターを選択して [プロパティ] ボタンをクリックします。
- 6 [プロパティ] ダイアログボックスの [全般] タブをクリックして [設定の変更] ボタンをクリックします。
- 7 [プロパティ] ダイアログボックスの [ドライバー] タブをクリックして [ドライバーの更新] ボタンをクリックします。
[ドライバー ソフトウェアの更新] 画面が表示されます。
- 8 [コンピューターを参照してドライバー ソフトウェアを検索します] を選択します。
- 9 [参照] ボタンをクリックしてドライバーソフトウェアを選択し、[次へ] をクリックします。
ドライバーソフトウェアのインストールが開始され、正常なインストールを示す画面が表示されます。

補足：

- ・「ドライバーソフトウェアの発行元を検証できません」画面が表示された場合は、[このドライバーソフトウェアをインストールします] を選択します。

- 10 [完了] ボタンをクリックします。
[デバイスとプリンター] の [プリンターと FAX] にプリンターアイコンが表示され、このプリンターを使用することができるようになります。

補足：

- ・「!」の付いたプリンターアイコンが [プリンターと FAX] に追加されると、「!」マークは消えます。

プリンタードライバーのアップデート

ここでは、CD-ROM から「ドライバーインストールツール」を起動し、プリンタードライバーをアップデート（更新）する手順を説明します。

補足：

- ・ インストール中にプリンタードライバーのインストールを中止する場合は、ダイアログボックスの [キャンセル] をクリックします。また、[戻る] をクリックしてダイアログボックス内の設定を消去し、前のダイアログボックスに戻ることもできます。

- 1 CD-ROM ドライブに PostScript Driver Library CD を挿入します。

[自動再生] ダイアログボックスが表示されます。

- 2 [Launcher.exe の実行] をクリックします。

補足：

- ・ [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示された場合は [はい] をクリックしてインストールを続行してください。

[PostScript プリントドライバーバージョンチェックツール] ダイアログボックスが表示されます。

- 3 [次へ] をクリックし、画面の指示に従って「ドライバーインストールツール」の [セットアップ方法の選択] 画面を表示します。

- 4 [プリンタードライバーの更新] をクリックします。

[プリンター・プリントドライバーを更新するプリンターの選択] 画面が表示されます。

- 5 リストでプリンタードライバーをアップデートするプリンターを選択し、[次へ] をクリックします。

[使用許諾条件への同意] 画面が表示されます。

- 6 内容を確認して、同意する場合は [同意する] を選択して [インストール] をクリックします。

インストールが始まります。

追加されたプリンターのイメージ、インストールされたプリンターのアドレス、または機種名が表示されます。

設定が完了すると、[セットアップ完了] 画面が表示されます。

- 7 [完了] をクリックします。

確認メッセージが表示されます。

- 8 [はい] をクリックします。

これで、プリンタードライバーのインストールは完了です。

- 9 コンピューターの再起動を求めるメッセージが表示されたら、[はい] をクリックします。

Mac OS X コンピューター用 プリンタードライバーのインストール

・ 付属 CD-ROM.....	35
・ ハードウェア / ソフトウェア要件.....	35
・ プリンタードライバーをインストールする	36
・ インストール手順 (Mac OS X 10.4.11-10.8)	36
・ プリンターを追加する (Mac OS X 10.4)	37
・ プリンターを追加する (Mac OS X 10.5-10.8).....	39
・ プリンタードライバーの設定	43

付属 CD-ROM

プリンターに付属している PostScript Driver Library CD には以下の内容が含まれています。

Mac OS X のコンピュータで、プリンターを使用するには以下の項目が必要になります。CD-ROM からインストールすると確認することができます。

[MacOSX10.4] または [MacOSX10.5-] フォルダー内の [Color_MultiWriter_5900CP] フォルダー

Mac OS X 10.4、10.5、10.6、10.7、および 10.8 用の PPD インストールパッケージが含まれています。

- ・ Mac OS X 10.4、10.5、10.6、10.7、および 10.8 用の PPD およびプラグインファイルインストーラー
- ・ readme ファイル

[MacPPD] フォルダー内の [Color_MultiWriter_5900CP] フォルダー

日本語版用に PPD ファイルが含まれています。アプリケーションに PPD ファイルを追加する場合などに使用します。

[Utility] フォルダー内の [MacScreenFont] フォルダー

Macintosh で使用するスクリーンフォントです。お使いの PostScript ソフトウェアキットに合わせたフォントをインストールします。

[MacColorSync] フォルダー内の [Color_MultiWriter_5900CP] フォルダー

Mac OS X 用の ICC プロファイルが含まれています。

Readme ファイル

問い合わせウィンドウ、プリンタードライバの使用法についての注意事項が含まれています。使用する前によくお読みください。

■ ハードウェア / ソフトウェア要件

Mac OS X のプリンタードライバとユーティリティの最小システム要件は以下の通りです。

● コンピューターシステム

- ・ 対応バージョンの Mac OS を搭載した Mac OS X コンピューター。

● 基本ソフトウェア

- ・ PPD とプラグインインストーラーの場合 - Mac OS X 10.4.11-10.8

プリンタードライバーをインストールする

ここでは、Mac OS X へのプリンター追加手順について説明します。

開始前に、プリンターが接続されたご使用のコンピューティング環境に合わせて USB または Ethernet ポートが選択されていることを確認してください。詳細については、プリンターに付属しているマニュアルを参照してください。

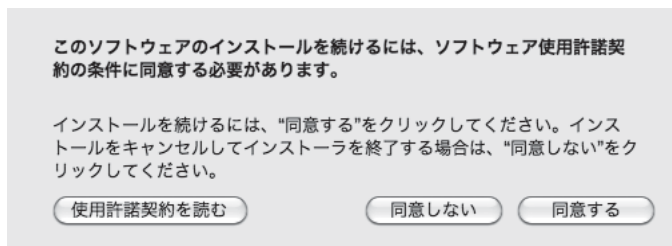
■ インストール手順 (Mac OS X 10.4.11-10.8)

PostScript Printer Description (PPD) ファイルをインストールします。

- 1 Mac OS X を起動します。
- 2 CD-ROM ドライブに PostScript Driver Library CD を挿入します。
- 3 [NCOPS-PS] をダブルクリックします。
NCOPS-PS ウィンドウが表示されます。
- 4 [Japanese] > [MacOSX10.4] または [MacOSX10.5-] (実行している Mac OS X により異なる) > [Color_MultiWriter_5900CP] フォルダの順番に開きます。
- 5 表示されたフォルダーで [readme.txt] ファイルを開き、インストーラーに関する情報を確認します。
- 6 [mac104ps.dmg] ([MacOSX10.4] フォルダ内) または [mac105ps.dmg] ([MacOSX10.5-] フォルダ内) をダブルクリックします。
- 7 インストーラーをダブルクリックします。
- 8 確認メッセージで [続ける] をクリックします。
- 9 インストールプログラムの最初の画面が表示されたら [続ける] をクリックします。
ライセンスウィンドウが表示されます。
- 10 使用許諾契約をよく読んで、同意する場合は [続ける] をクリックします。



11 [同意する] をクリックします。



補足：

- ・ インストール先を選択する画面が表示されたら [続ける] をクリックします。

12 [インストール] をクリックします。

13 管理者名およびパスワードを入力し、[OK] をクリックします。(Mac OS X 10.7/10.8 の場合は、[ソフトウェアをインストール] をクリックします)。



14 インストール完了を知らせるメッセージが表示されたら [閉じる] をクリックします。

これでインストールは完了です。

Mac OS X 10.4 を使用する場合は、「プリンターを追加する (Mac OS X 10.4)」(37 ページ) に進んでください。

Mac OS X 10.5-10.8 を使用する場合は 「プリンターを追加する (Mac OS X 10.5-10.8)」(39 ページ) に進んでください。

■ プリンターを追加する (Mac OS X 10.4)

PPD ファイルのインストール後、プリンタードライバーの PPD ファイルを設定してからプリンターを追加します。

プリンタードライバーは PPD ファイルの情報に基づいてプリンター機能を制御します。

ここでは、Mac OS X 10.4.11 にプリンターを追加する方法を例に説明します。

- 1 Mac OS X を起動します。
- 2 プリンターポートが有効に設定されていることを確認します。

- ・ IP 印刷を使用する場合
LPD ポートを有効に設定します。

補足：

- ・ IP ネットワーク上のプリンターは自動で検出可能です。検出機能を有効にするには、プリンターの Bonjour を有効にします。
- ・ USB を使用する場合
USB ポートを有効に設定します。

USB ポートを有効化する場合は、プリンターに付属しているマニュアルを参照してください。使用している機種によっては、印刷モードの指定が不要な場合があります。

3 [プリンタ設定ユーティリティ] を開始します。

補足：

- ・ [プリンタ設定ユーティリティ] は、[アプリケーション] フォルダーの [ユーティリティ] フォルダーにあります。[プリンタリスト] ウィンドウが表示されます。

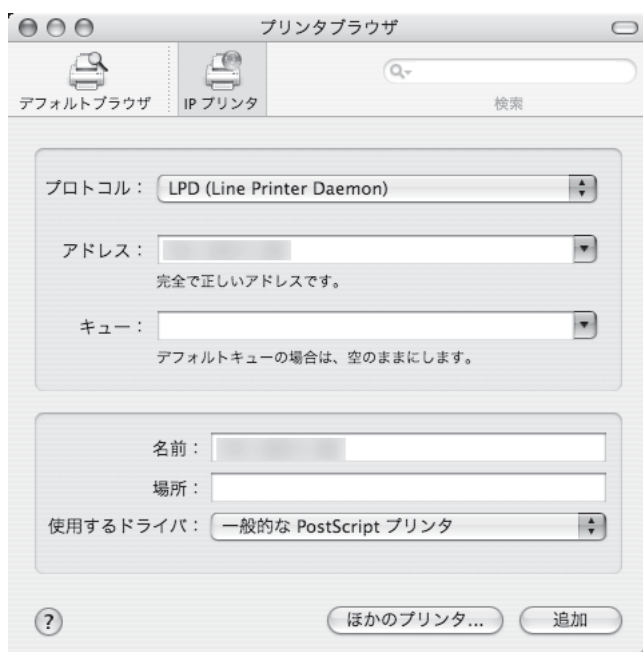
4 [追加] をクリックします。



5 プリンターへの接続に使用するプロトコルを選択します。

●IP 印刷を使用する場合

1 メニューで [IP プリンタ] を選択し、[プロトコル] から [LPD (Line Printer Daemon)] を選択し、[アドレス] にプリンターのアドレスを入力します。



2 [使用するドライバ] で [NEC] を選択し、使用するプリンターを選択します。

3 [追加] をクリックします。

●USB または Bonjour を使用する場合

補足：

- ・ 通常、USB ポートを使用して接続しているプリンターは、接続した時点で自動的に [プリンタリスト] に追加されます。その場合は手動で削除し、以下の手順でプリンターを追加してください。

1 メニューで [デフォルトブラウザ] を選択します。



2 一覧で使用しているプリンターを選択します。

3 [使用するドライバ] で [NEC] を選択し、使用するプリンターを選択します。

4 [追加] をクリックします。

これで、プリンターの追加は完了です。

プリンターのオプション

[プリンタ設定ユーティリティ] の [プリンタリスト] に表示されたプリンター名をクリックし、[情報を見る] を選択します。

次に [インストール可能なオプション] を選択し、プリンターに搭載されているオプションを選択します。オプションについての詳細は、「プリンタードライバの設定」(43 ページ) をご覧ください。

■ プリンターを追加する (Mac OS X 10.5-10.8)

PPD ファイルのインストール後、プリンタードライバの PPD ファイルを設定してからプリンターを追加します。

プリンタードライバは PPD ファイルの情報に基づいてプリンター機能を制御します。

ここでは、Mac OS X 10.6 にプリンターを追加する方法を例に説明します。

1 Mac OS X を起動します。

2 プリンターポートが有効に設定されていることを確認します。

- ・ IP 印刷を使用する場合

LPD ポートを有効に設定します。

補足：

- ・ IP ネットワーク上のプリンターは自動で検出可能です。検出機能を有効にするには、プリンターの Bonjour を有効にします。
- ・ USB を使用する場合

USB ポートを有効に設定します。

USB ポートを有効化する場合は、プリンターに付属しているマニュアルを参照してください。使用している機種によっては、印刷モードの指定が不要な場合があります。

3 [システム環境設定] を開始します。

4 [プリントとファクス] をクリックします。(Mac OS X 10.7/10.8 の場合は、[プリントとスキャン] をクリックします)。



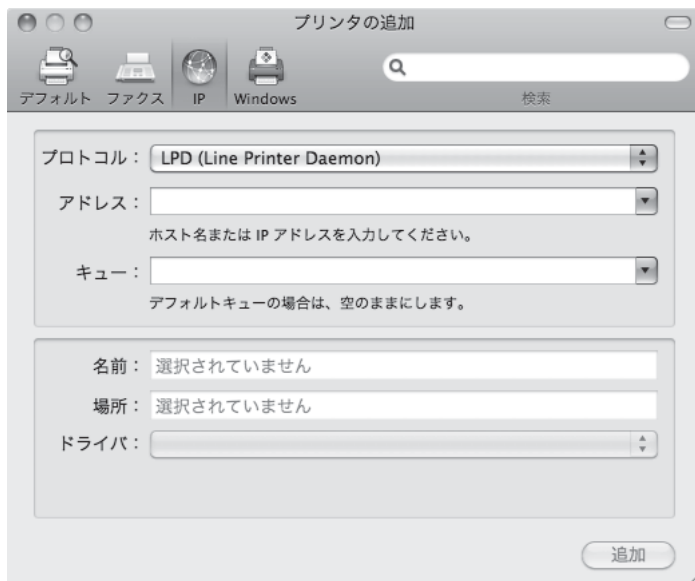
5 [+] をクリックします。



6 プリンターへの接続に使用するプロトコルを選択します。

●IP 印刷を使用する場合

- 1 メニューで [IP] を選択し、[プロトコル] の [LPD (Line Printer Daemon)] を選択します。



- 2 ご使用のプリンターの IP アドレスを [アドレス] に入力します。
- 3 [ドライバ] のドロップダウンリストから [プリンタソフトウェアを選択] を選択します。
- 4 使用するプリンターを選択します。
- 5 [追加] をクリックします。
これで、プリンターの追加は完了です。

●USB または Bonjour を使用する場合

補足：

- ・ 通常、USB ポートを使用して接続しているプリンターは、接続した時点で自動的に [プリントとファクス] に追加されます。プリンターが自動的に追加されない場合、以下の手順に従って手動で追加します。

- 1 メニューから [デフォルト] を選択します。
以下の画面が表示されます。



2 使用するプリンターを選択します。

補足：

- ・ 通常、検索対象のプリンタードライバーは自動で認識されます。ドライバーが自動で認識されない場合、またはドライバーを手動で選択したい場合は、以下の手順 a から c を実施してください。その他の場合は手順 3 に進みます。

- a [ドライバ] のドロップダウンリストから [プリンタソフトウェアを選択] を選択します。
コンピューターにインストールされているドライバーの一覧が表示されます。



- b インストールするドライバーを選択します。
c [追加] ボタンを押します。
プリンターが追加されます。

3 [追加] をクリックします。 これで、プリンターの追加は完了です。

プリンターのオプション

[システム環境設定] の [プリントとファクス] をクリックします。(Mac OS X 10.7/10.8 の場合は、[プリントとスキャン] をクリックします)。

続いて [オプションとサプライ] を選択し、プリンターに搭載したオプションを選択します。
オプションについての詳細は、「プリンタードライバーの設定」(43 ページ) をご覧ください。

プリンタードライバーの設定

プリンタードライバーのインストールでは、Mac OS X 10.4 の場合はプリンタードライバーの [インストール可能なオプション] に、Mac OS X 10.5-10.8 の場合は [オプションとサプライ] の [ドライバ] に、機種独自の項目が追加されます。

プリンターオプションは、Mac OS X 10.4 の場合は [プリンタ設定ユーティリティ]、Mac OS X 10.5-10.6 の場合は [システム環境設定] の [プリントとファクス]、Mac OS X 10.7-10.8 の場合は [システム環境設定] の [プリントとスキャン] で設定できます。

追加した項目についての詳細は、「Mac OS X のデバイスオプションとプリンタードライバーの設定」(68 ページ) をご覧ください。

プリンタードライバー設定

・ モデル別の設定項目	45
・ Windows のデバイスオプションとプリンタードライバーの設定	45
・ Mac OS X のデバイスオプションとプリンタードライバーの設定.....	68

モデル別の設定項目

ここでは、プリンタードライバーに追加された機種別の設定項目を OS ごとに説明します。

■ Windows のデバイスオプションとプリンタードライバーの設定

ここでは、デバイスオプションとプリンタードライバーのプロパティについて説明します。その他の項目についてはヘルプを参照してください。

- ・ [デバイスの設定] タブの設定
- ・ [プリンター構成] タブの設定
- ・ [用紙 / 出力] タブの設定
- ・ [イメージ] タブの設定
- ・ [カラー] タブの設定
- ・ [レイアウト / スタンプ] タブの設定
- ・ [詳細設定] タブの設定

● [デバイスの設定] タブと [プリンター構成] タブの表示

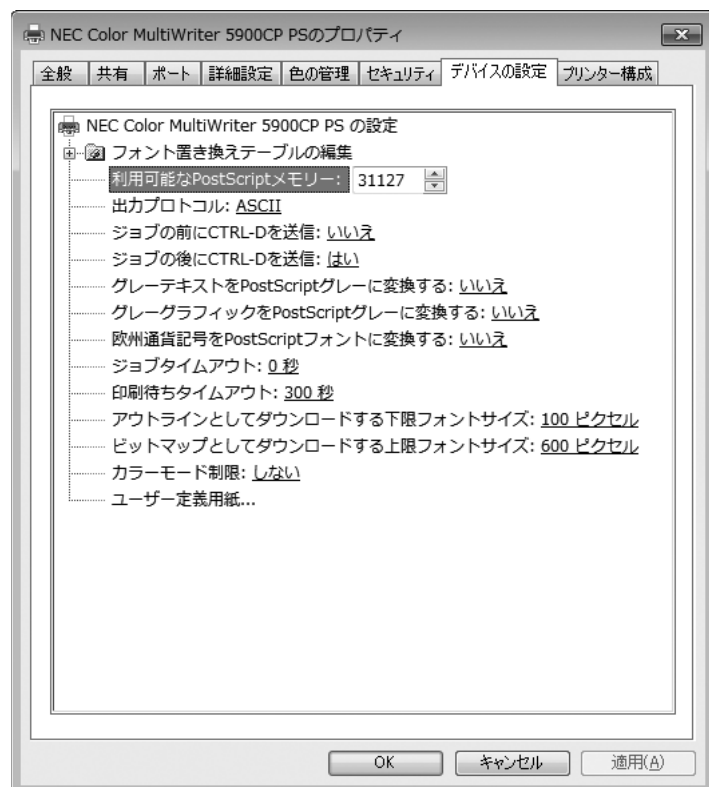
- ・ Windows XP および Windows Server 2003 の場合
[スタート] メニューから [プリンタと FAX] を選択します。プリンターのアイコンを選択し、[ファイル] メニューで [プロパティ] を選択します。
- ・ Windows Vista および Windows Server 2008 の場合
[スタート] メニューから、[コントロール パネル] > [ハードウェアとサウンド] > [プリンター] を選択します。プリンターのアイコンを選択し、メニューバーから [プリンタのプロパティの設定] を選択します。
- ・ Windows 7 および Windows Server 2008 R2 の場合
[スタート] メニューから [デバイスとプリンター] を選択します。プリンターアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] を選択します。
- ・ Windows 8 および Windows Server 2012 の場合
デスクトップ画面の左下隅を右クリックし、[コントロールパネル] > [ハードウェアとサウンド] (Windows Server 2012 の場合は [ハードウェア]) > [デバイスとプリンター] を選択します。プリンターアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] を選択します。

● [用紙 / 出力] タブ、[イメージ] タブ、[カラー] タブ、[レイアウト / スタンプ] タブ、[詳細設定] タブの表示

- ・ Windows XP および Windows Server 2003 の場合
[スタート] メニューから [プリンタと FAX] を選択します。プリンターのアイコンを選択し、[ファイル] メニューで [印刷設定] を選択します。
- ・ Windows Vista および Windows Server 2008 の場合
[スタート] メニューから、[コントロール パネル] > [ハードウェアとサウンド] > [プリンタ] を選択します。プリンターのアイコンを選択し [印刷設定の選択] を選択します。
- ・ Windows 7 および Windows Server 2008 R2 の場合
[スタート] メニューから [デバイスとプリンター] を選択します。プリンターアイコンを右クリックし、[印刷設定] を選択します。
- ・ Windows 8 および Windows Server 2012 の場合
デスクトップ画面の左下隅を右クリックし、[コントロールパネル] > [ハードウェアとサウンド] (Windows Server 2012 の場合は [ハードウェア]) > [デバイスとプリンター] を選択します。プリンターアイコンを右クリックして [印刷設定] を選択します。

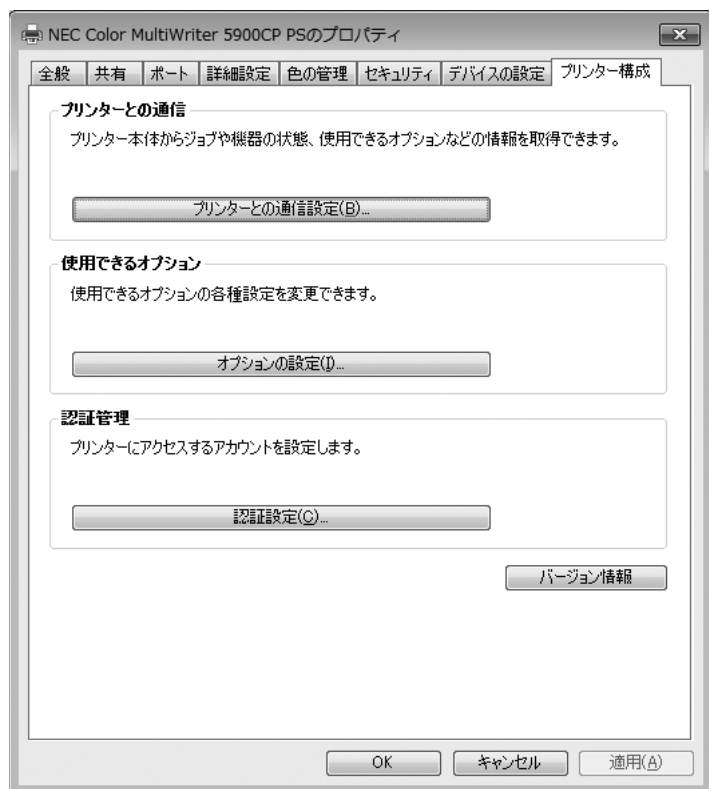
【デバイスの設定】 タブの設定

【デバイスの設定】 タブで、プリンタードライバに合わせて変更する必要があるプリンターの設定を指定します。



【プリンター構成】タブの設定

ここでは、【プリンター構成】タブの設定について説明します。* は初期設定です。



● 各種設定

【プリンターとの通信設定】ボタン

【プリンターとの通信設定】ダイアログボックスが表示されます。接続しているプリンターのポート経由でプリンターとの通信を設定できます。

【プリンターとの通信設定】ダイアログボックス

自動的にプリンターから、搭載したオプションやトレイ設定などの情報を取得するかどうか設定できます。

プリンター本体から情報を取得

プリンターが、コンピュータとの通信を有効にするプリンターのポート経由で接続されている場合、【プリンター本体から情報を取得】をクリックすると、プリンターのオプション製品の状態を確認できます。その状態は、【プリンター構成】タブの【オプションの設定】に表示されます。

補足：

- ・【オプションの設定】ダイアログボックスで手動でオプションを設定することもできます。

プリンターのアドレス

プリンターがTCP/IP を使用して接続されている場合、【プリンター本体から情報を取得】をクリックすると、プリンターのアドレスを取得できます。

プリンター情報の自動取得

プリンタードライバーを利用するときに、自動的にプリンターからトレイ設定を取得するかどうかを指定します。

- ・【する】
- ・【しない】*

【オプションの設定】ボタン

【オプションの設定】ダイアログボックスが表示されます。プリンターに搭載したオプションを設定できます。

【オプションの設定】 ダイアログボックス

正確に印刷するには、ダイアログボックスで設定を適切に行う必要があります。

【設定項目】で項目を選択し、【設定の変更】のドロップダウンリストボックスで設定項目を選択します。

補足：

- ・【標準に戻す】をクリックするとデフォルト値に戻せます。

内蔵ハードディスク

プリンターにオプションのハードディスクが搭載されているかどうか設定します。

- ・【あり】
- ・【なし】*

RAM ディスク

プリンターに RAM ディスクが搭載されているかどうか設定します。

- ・【あり】*
- ・【なし】

メモリー容量

プリンターのメモリー容量を設定します。

- ・【768MB】*
- ・【1024MB】

給紙トレイ構成

プリンターの給紙トレイ構成を設定します。

- ・【1 トレイ】*
- ・【2 トレイ】

暗証番号の最小桁数

暗証番号の最小桁数を選択します。

【認証設定】 ボタン

【認証管理】ダイアログボックスが表示されます。使用しているプリンターの認証設定をします。

【認証管理】 ダイアログボックス

認証管理を有効にしてユーザー認証設定をするかどうか指定します。

補足：

- ・【標準に戻す】をクリックするとデフォルト値に戻せます。

認証管理方法の設定

印刷時に認証管理を有効にするかどうか設定します。

- ・【認証管理しない】
- ・【認証管理する】*

認証管理モード

権限設定の変更をすべてのユーザーに許可するかシステム管理者のみに許可するかを指定します。Windows に現在ログインしているユーザーがプリンター設定にアクセスする権限を持っていない場合、その設定内容は変更できません。

[管理者] を選択した場合、認証管理設定は管理者が設定したモードで動作し、ユーザーはこの設定を変更できません。プリンターアイコンごとに異なる設定を行うことができます。

[ユーザー] を選択した場合、ユーザーごとに認証管理設定を変更できます。ユーザーごとに異なる設定を行うことができます。

- ・ [管理者]
- ・ [ユーザー] *

補足：

- ・ Windows に現在ログインしているユーザーがプリンター設定にアクセスする権限を持っていない場合、設定内容はグレースアウトして変更できません。

ジョブごとに認証の入力画面を表示する

この機能を選択すると、印刷を開始する度に [ユーザー情報の入力] ダイアログボックスが表示されます。ユーザーは、User ID やパスワードなどの認証情報を入力する必要があります。

- ・ [前回入力した情報を表示する]

チェックボックスをオンにして [ユーザー情報の入力] ダイアログボックスの設定画面で入力したユーザーの詳細情報を保存すると、次回からはボックス内の詳細情報がデフォルトとして表示されます。前回設定したユーザーの認証情報は、ユーザーごとにプリンターアイコンに登録されます。

- ・ [User ID をアスタリスク (***) で表示する]

チェックボックスを使用して、[ユーザー情報の入力] ダイアログボックスに入力された User ID の表示 / 非表示を設定します。

常に同じ認証情報を使用する

この機能で設定された値は、印刷時にユーザー名などの認証パラメーターとして使用されます。

- ・ [User ID の指定]

User ID の指定方法を選択します。印刷ジョブ課金機能を使用している場合、User ID を使用します。

- ・ [ログイン名を使用する] *

Windows のログイン名を User ID として使用します。Windows ログイン名は [User ID] に表示されますが、[User ID] テキストボックスは編集できません。

- ・ [ID を入力する]

User ID を入力することを選択します。

- ・ [User ID]

[User ID] に任意の User ID を入力します。32 文字以内で User ID を入力します。

- ・ [パスワード]

User ID に対する任意のパスワードを入力します。パスワードは、4 ～ 12 文字の半角英数字で入力します。パスワードは中黒 (・) で表示されます。

[ユーザー情報の入力] ダイアログボックス

[認証管理] ダイアログボックスで [ジョブごとに認証の入力画面を表示する] が選択され、印刷に指示設定がされている場合、[ユーザー情報の入力] ダイアログボックスが表示されます。

User ID

プリンターで認証機能と課金機能を使用している場合、プリンターに登録されている User ID を入力します。32 文字以内で User ID を入力します。[認証管理] ダイアログボックスで [User ID をアスタリスク (***) で表示する] を選択している場合、User ID はアスタリスク (*) で表示されます。

パスワード

User ID に対する任意のパスワードを入力します。パスワードは、4 ～ 12 文字の半角英数字で入力します。パスワードは中黒 (・) で表示されます。

補足：

- ・ 操作パネルで、パスワードとして入力する最少文字数を設定します。

【バージョン情報】 ボタン

【バージョン情報】 ダイアログボックスが表示されます。プリンタードライバのバージョンや著作権情報を確認できます。

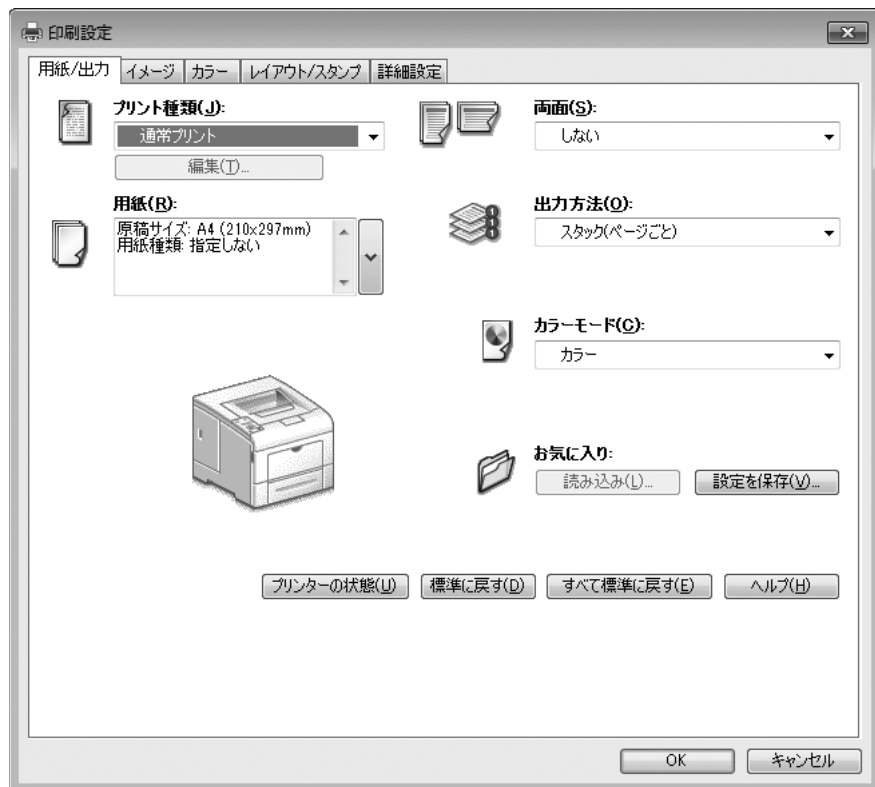
【バージョン情報】 ダイアログボックス

【NEC ホームページ】 ボタン

このボタンをクリックすると、コンピューター上でブラウザーが起動します。NEC のホームページが表示されます。ホームページ内にあるリンクから、サポートページや、ダウンロードページを表示させることができます。

【用紙 / 出力】 タブの設定

ここでは、【用紙 / 出力】 タブの設定について説明します。



補足：

- ・【標準に戻す】をクリックするとデフォルト値に戻せます。
- ・【すべて標準に戻す】をクリックすると、すべての項目をデフォルト値に戻せます。

●各種設定

プリント種類

プリント種類を設定します。

- ・【通常プリント】*
通常の印刷を行う場合に選択します。
- ・【セキュリティープリント】
印刷時に、印刷を指定されたデータをプリンター内に蓄積し、プリンターからの指示に従って出力します。
【編集】をクリックし、表示された【セキュリティープリント】ダイアログボックスのそれぞれの項目を設定します。「【セキュリティープリント】ダイアログボックス」(51 ページ) を参照してください。
- ・【サンプルプリント】
複数部数印刷する場合、印刷結果を確認するために最初の 1 セットのみを印刷し、残りの部数はプリンターから指示をして出力します。【編集】をクリックし、表示された【サンプルプリント】ダイアログボックスのそれぞれの項目を設定します。「【サンプルプリント】ダイアログボックス」(52 ページ) を参照してください。

【セキュリティープリント】ダイアログボックス

ユーザー ID

セキュリティープリント利用時にユーザー ID を入力します。8 文字以内で User ID を入力します。

暗証番号

セキュリティプリント利用時に、[ユーザー ID] に対応した暗証番号を入力します。暗証番号は、最大 12 文字の数字で入力します。暗証番号は中黒 (・) で表示されます。

蓄積する文書名

プリンターに保存する文書名を設定する方法を選択します。[文書名の自動取得] を選択すると、印刷コマンドを送信するアプリケーションから文書名を取得しますが、編集はできません。文書名は 12 文字以内で入力します。[文書名を入力する] を選択した場合は、[文書名] に名前を入力します。

- ・ [文書名の自動取得]
- ・ [文書名を入力する] *

文書名

[蓄積する文書名] で [文書名を入力する] を選択した場合、プリンターで保存する文書名を入力します。文書名は 12 文字以内で入力します。

[サンプルプリント] ダイアログボックス

ユーザー ID

サンプルプリント利用時にユーザー ID を入力します。8 文字以内でユーザー ID を入力します。

蓄積する文書名

プリンターに保存する文書名を設定する方法を選択します。[文書名の自動取得] を選択すると、印刷コマンドを送信するアプリケーションから文書名を取得しますが、編集はできません。文書名は 12 文字以内で入力します。[文書名を入力する] を選択した場合は、[文書名] に名前を入力します。

- ・ [文書名の自動取得]
- ・ [文書名を入力する] *

文書名

[蓄積する文書名] で [文書名を入力する] を選択した場合、プリンターで保存する文書名を入力します。文書名は 12 文字以内で入力します。

用紙

用紙サイズ、用紙種類、およびトレイ設定を指定します。ドロップダウンメニューでそれぞれのメニューを選択します。

原稿サイズ

印刷するファイルの用紙サイズを設定します。

[ユーザー定義用紙] ダイアログボックス

このダイアログボックスは、[原稿サイズ] で [ユーザー定義用紙] を選択した場合に表示されます。

新しい用紙名で登録

新たにユーザー定義用紙を作成する場合に選択します。

用紙名

新規に作成するユーザー定義用紙に最大 31 文字の名前を入力します。

短辺

ユーザー定義用紙の短辺の長さを設定します。インチ設定の場合は 0.01 インチ単位で、ミリ設定の場合は 0.1mm 単位で、ポイント設定の場合は 1 ポイント単位で設定できます。

長辺

ユーザー定義用紙の長辺の長さを設定します。インチ設定の場合は 0.01 インチ単位で、ミリ設定の場合は 0.1mm 単位で、ポイント設定の場合は 1 ポイント単位で設定できます。

単位

ユーザー定義用紙の [短辺] と [長辺] で表示される単位をミリ、インチ、ポイントで切り替えます。

補足：

- ・ 単位表示を切り替える場合、(単位間で) 若干の誤差があります。

他のユーザーと共有する

これを選択すると、新規作成したユーザー定義用紙を他のユーザーやプリンタードライバーと共有できます。

【登録】 ボタン

このボタンをクリックして、新規作成したユーザー定義用紙を保存します。

【削除】 ボタン

リストで削除するユーザー定義用紙を選択し、このボタンをクリックするとユーザー定義用紙を削除します。

用紙種類

印刷に使用する用紙種類を指定します。

- ・ [指定しない] *
- ・ [上質紙]
- ・ [普通紙]
- ・ [再生紙]
- ・ [厚紙 1] (106 - 163 g/m²)
- ・ [厚紙 2] (164 - 216 g/m²)
- ・ [穴あき紙]
- ・ [レターヘッド]
- ・ [ラベル紙]
- ・ [コート紙 1] (95 - 105 g/m²)
- ・ [コート紙 2] (106 - 163 g/m²)
- ・ [コート紙 3] (164 - 216 g/m²)
- ・ [封筒]
- ・ [はがき]
- ・ [色紙]

用紙トレイ選択

印刷に使用する用紙トレイを選択します。

- ・ [自動選択] *
- ・ [トレイ 1]
- ・ [トレイ 2]
- ・ [手差しトレイ]

補足：

- ・ 表示される用紙トレイは、搭載している用紙トレイによって異なります。

用紙一括設定

これを選択すると、[用紙一括設定] ダイアログボックスが表示されます。詳細な用紙設定が行えます。

【用紙一括設定】 ダイアログボックス

ダイアログボックスでは用紙サイズ、用紙種類、トレイ設定だけでなく、用紙の倍率や手差しトレイの用紙の給紙方向も設定できます。

補足：

- ・ [標準に戻す] をクリックするとデフォルト値に戻せます。

用紙トレイ選択

印刷に使用する用紙トレイを選択します。この機能は、[用紙] ドロップダウンメニューの [用紙トレイ選択] と同じ機能です。

原稿サイズ

印刷するファイルの用紙サイズを設定します。この機能は、[用紙] ドロップダウンメニューの [原稿サイズ] と同じ機能です。

用紙の倍率

[出力用紙サイズ] で選択した異なるサイズに合わせて、拡大縮小してファイルを印刷するかどうか指定します。

- ・ [変更しない] *
- ・ [自動]

出力用紙サイズ

出力する用紙サイズを指定します。この機能は、[用紙の倍率] を [自動] に設定している場合に利用できます。

用紙種類

印刷に使用する用紙種類を指定します。この機能は、[用紙] ドロップダウンメニューの [種類] と同じ機能です。

手差し用紙の給紙方向

印刷時に手差しトレイを使用する場合の、給紙方向を指定します。[たて置き優先] に設定すると、手差しトレイで用紙の短辺から給紙し、[よこ置き優先] にすると用紙の長辺から給紙します。用紙サイズによって方向が制約される場合はこの設定は無効となり、用紙はセットされた方向で印刷されます。この機能は、[用紙トレイ選択] が [手差しトレイ] に設定されている場合に利用でき、用紙サイズの幅および長さが 127.0 ～ 215.9 mm 間のユーザー定義用紙が設定できます。

- ・ [たて置き優先] *
- ・ [よこ置き優先]

両面

両面に印刷するかどうか指定します。両面印刷では、長辺か短辺のいずれかで文書をめくるように設定できます。綴じる辺に応じて選択してください。[長辺とじ] を選択すると、用紙を長辺とじにして、ドキュメントの両面を同じ方向で印刷します。[短辺とじ] を選択すると、用紙を短辺とじにして、ドキュメントの両面を同じ方向で印刷します。

- ・ [しない] *
- ・ [長辺とじ]
- ・ [短辺とじ]

出力方法

出力方法を設定します。[ソート (1 部ごと)] を選択すると、ドキュメントを複数部数印刷する際に、複数ページをセットにして印刷します。[スタック (ページごと)] を選択すると、ドキュメントを複数部数印刷する際に、複数ページをページ単位で印刷します。

- ・ [ソート (1 部ごと)] *
- ・ [スタック (ページごと)]

カラーモード

カラーモードを指定します。[カラー] または [白黒] を選択します。[白黒] を選択すると、カラーが使用されているページも白黒で印刷されます。設定の変更結果は、左側の画像に反映されます。この画像をクリックして設定を変更することもできます。

- ・ [カラー] *
- ・ [白黒]

お気に入り

あらかじめプリンタードライバーのそれぞれの設定値を登録しておき、容易にプリンタードライバーを設定できるようにします。

読み込み

このボタンをクリックすると、[お気に入りの読み込み] ダイアログボックスが表示され、あらかじめ登録してある設定を読み込んで使用することができます。

設定を保存

このボタンをクリックすると、[お気に入りの保存] ダイアログボックスが表示され、設定内容を保存できます。

プリンターの状態

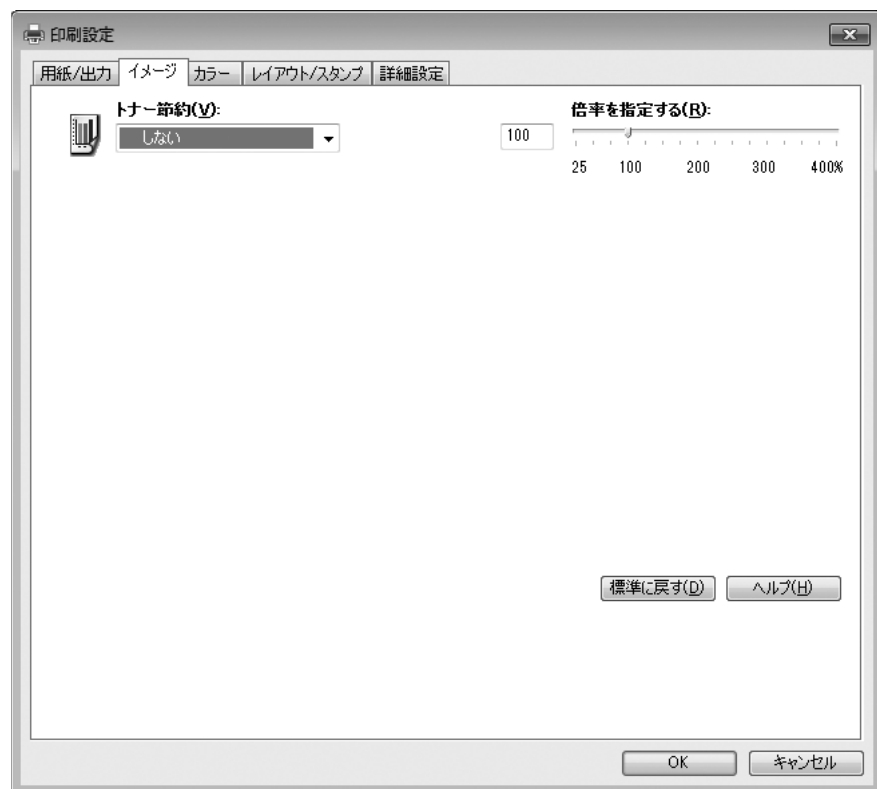
このボタンをクリックすると、使用しているコンピューターのブラウザーが起動し、CentreWare Internet Services に接続してプリンターの状態が表示されます。CentreWare Internet Services を利用するには、プリンターでインターネットサービスを起動させておく必要があります。

補足：

- ・ TCP/IP 以外で接続する場合は、この機能は利用できません。

[イメージ] タブの設定

ここでは、[イメージ] タブの設定について説明します。



補足：

- ・ [標準に戻す] をクリックするとデフォルト値に戻せます。

●各種設定

トナー節約

トナー節約機能を使用するかどうか選択します。[しない] 以外の値が選択されている場合、印刷時にはトナーの消費量が減り、出力物の印刷濃度は薄く感じられます。この機能は、高品質が求められない下書きの印刷時に使用します。

- ・ [しない] *
- ・ [ややうすい (節約量小)]
- ・ [うすい (節約量大)]
- ・ [かなりうすい (ドラフト)]

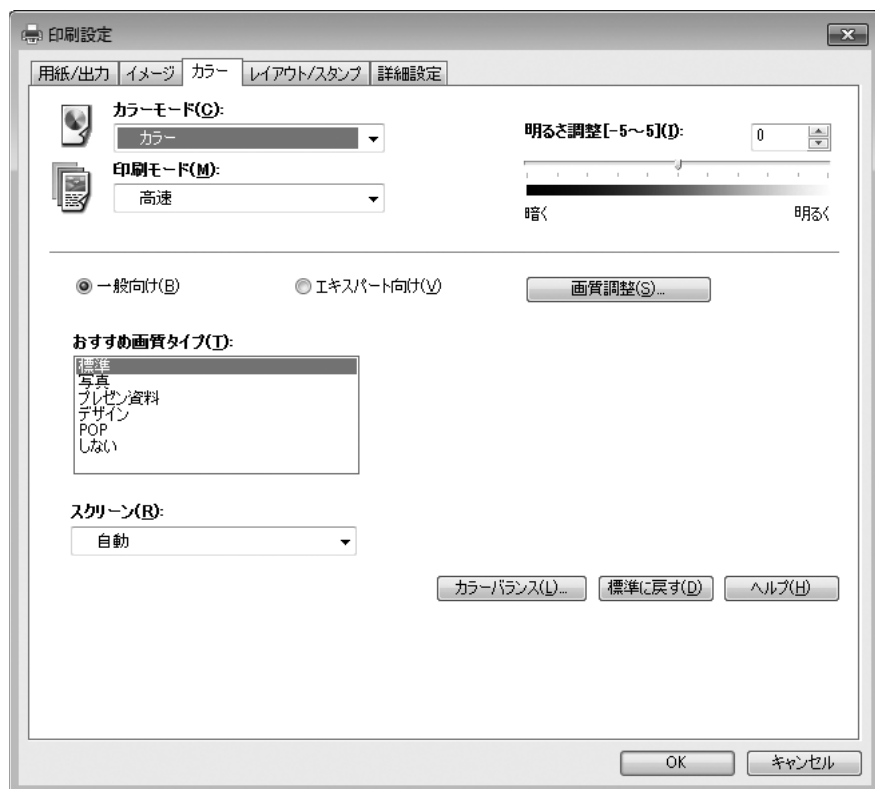
倍率を指定する

印刷時の倍率を指定します。倍率は、25 ～ 400% の範囲を 1% 単位で指定できます。

スライダーを使用するか、キーボードから入力して値を指定します。

【カラー】 タブの設定

ここでは、【カラー】 タブの設定について説明します。



補足：

- ・【標準に戻す】をクリックするとデフォルト値に戻せます。

●各種設定

カラーモード

カラーモードを指定します。【カラー】または【白黒】を選択します。【白黒】を選択すると、カラーが使用されているページも白黒で印刷されます。設定の変更結果は、左側の画像に反映されます。この画像をクリックして設定を変更することもできます。

- ・【カラー】*
- ・【白黒】

印刷モード

印刷画質を指定します。画質を気にすることなく素早く印刷するには【高速】を選択します。細線などを印刷するには、【高画質】を選択します。高解像度で印刷するには、【高精細（文字／線）】を選択します。

- ・【高速】*
- ・【高画質】
- ・【高精細（文字／線）】

明るさ調整 [-5 ~ 5]

ドキュメント全体で、印刷するカラーの明度を指定します。[-5] ~ [5] の 11 レベルで調整できます。

一般向け

印刷する用紙に応じて、RGB 画像の色補正を自動的に設定します。ただし、【カラーモード】が【白黒】に設定されている場合は、利用できません。デフォルトで、【一般向け】が自動的に選択されています。

エキスパート向け

ドキュメントの RGB 画像の色調整を設定できます。ただし、[カラーモード] が [白黒] に設定されている場合は、利用できません。デフォルトで、[一般向け] が自動的に選択されています。

[画質調整] ボタン

[画質調整] ダイアログボックスが表示されます。[RGB 色補正]、[RGB 入力プロファイル]、[RGB ガンマ補正]、および [RGB 色温度] を設定します。

[画質調整] ダイアログボックス

RGB 画像の鮮明度を設定できます。[一般向け] を選択すると、[RGB ガンマ補正] の詳細のみ設定できます。

RGB 色補正

ドキュメントの RGB 画像の色補正方法を設定します。この項目は、[エキスパート向け] を選択した場合のみ設定できます。

- ・ [階調優先] *
色補正時に諧調が優先されます。写真とグラフィックスのバランスを保ちながら、色を補正します。
- ・ [彩度優先]
色補正時に彩度が優先されます。グラフィックスの鮮明度が補正されます。
- ・ [相対カラーメトリック]
再現できる色領域の色を調和させ、プリンターが再現できない異なる色領域の色を最も近い色に補正します。
- ・ [絶対カラーメトリック]
用紙の白と入力データの白は調整されません。RGB 色温度の設定により、白の領域がカラーで印刷されることがあります。

補足：

- ・ ダイアログボックスを閉じると、ここで指定した値は、[カラー] タブの [RGB 色補正] に表示されます。

RGB 入力プロファイル

RGB 入力プロファイルを指定します。出力ドキュメントの RGB 色補正と組み合わせられます。この項目は、[エキスパート向け] を選択した場合のみ設定できます。

- ・ [sRGB] *
- ・ [Adobe RGB (1998)]
- ・ [カスタム 1] - [カスタム 5]

RGB ガンマ補正

RGB ガンマ補正を使用すると、ドキュメントで RGB 画像の輝度を調整できます。使用するディスプレイに合わせて選択します。値を大きく設定すると、暗く印刷されます。デフォルトは [2.2] です。

- ・ [1.0]
- ・ [1.4]
- ・ [1.8]
- ・ [2.2] *
- ・ [2.6]

RGB 色温度

モニターに表示されている色に最も近い色で印刷されるように、ディスプレイの色温度を選択します。この項目は、[エキスパート向け] を選択した場合のみ設定できます。

- ・ [5000K (D50)]
- ・ [6500K (D65)] *
- ・ [9300K]

おすすめ画質タイプ

印刷モードを印刷するドキュメントの特性に一致するように指定できます。この機能は、[一般向け] が選択されている場合に利用できます。

- ・ [標準] *
テキスト、グラフ、写真が混在しているドキュメントの印刷に適しています。
- ・ [写真]
デジタルカメラで撮影した写真の印刷に適しています。
- ・ [プレゼン資料]
アプリケーションのパレットカラーを鮮明に印刷します。カラーグラフィックスを使用したプレゼン資料の印刷に適しています。
- ・ [デザイン]
モニターのグラフィックスイメージの印象を用紙に再現します。Web ページや DTP データの印刷に適しています。
- ・ [POP]
カラーを忠実に再現します。POP やチラシなど明るいカラードキュメントの印刷に適しています。
- ・ [しない]
画質タイプの選択を解除するには、[なし] を選択します。

スクリーン

設定に合わせて印刷モードを調整します。

- ・ [自動] *
スクリーンが自動的に設定されます。
- ・ [精細度優先]
文字と線分の再現が優先されます。
- ・ [標準] *
写真などを含むドキュメントをより美しく再現します。
- ・ [階調優先]
図やグラフの再現が優先されます。

【カラーバランス】 ボタン

【カラーバランス】 ダイアログボックスが表示されます。色濃度を調整できます。

【カラーバランス】 ダイアログボックス

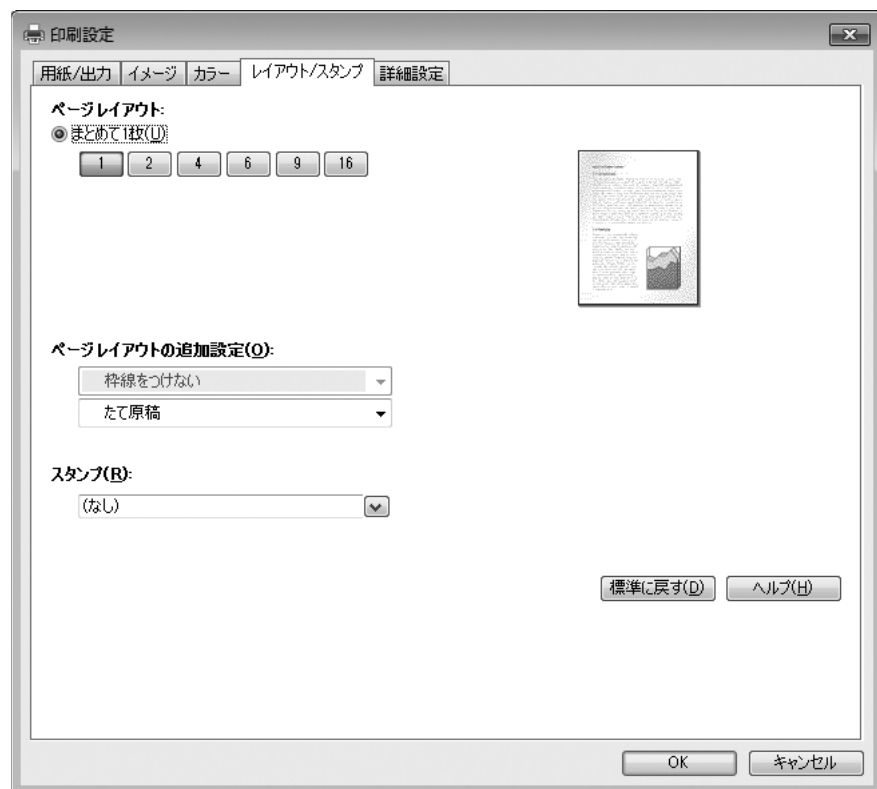
【カラーバランスを調整する】 チェックボックスをオンにすると、CMYK（シアン / マゼンタ / イエロー / ブラック）のトナー濃度を微調節できます。調整する色を [対象色] から選択し、キーボードを使用するか、[低濃度]、[中濃度]、[高濃度] グラフの下にある上下ボタンを使用して行います。それぞれ -3 から +3 間の 7 段階で、低濃度、中濃度、高濃度を調節します。

補足：

- ・ [カラーモード] で [白黒] が選択されている場合は、黒のみ調整できます。

【レイアウト / スタンプ】 タブの設定

ここでは、【レイアウト / スタンプ】 タブの設定について説明します。



補足：

- ・【標準に戻す】をクリックするとデフォルト値に戻せます。

●各種設定

ページ レイアウト

まとめて 1 枚

プリンターが、ドキュメントの 2、4、6、9、または 16 ページ分のデータを連続して蓄積して、1 枚の用紙に印刷します。

- ・ [1] *
- ・ [2]
- ・ [4]
- ・ [6]
- ・ [9]
- ・ [16]

ページ レイアウトの追加設定

上部のコンボボックスで、用紙の 1 ページに複数のページを印刷するときにオリジナルドキュメントの各ページにページ罫線を入れるかどうか指定します。この機能は、【まとめて 1 枚】で【2】以上が選択されている場合のみ利用できます。

- ・ [罫線をつけない] *
- ・ [罫線をつける]

下部のコンボボックスで、ドキュメントの向きを指定します。

- ・ [たて原稿] *
- ・ [よこ原稿]

スタンプ

ジョブにオーバーレイさせるスタンプを選択します。あらかじめ登録してあるスタンプを選択したり、オリジナルのスタンプの登録や編集ができます。

- ・ [(なし)] *

スタンプをオーバーレイで使用しません。

- ・ [マル秘]
- ・ [回覧]
- ・ [参考]
- ・ [至急]
- ・ [禁複写]
- ・ [取扱注意]

上記の 6 種類は、プリンタードライバーにあらかじめ標準登録されているスタンプです。

補足：

- ・ 新たにスタンプを登録する場合、新規スタンプは標準スタンプの下に登録した順序で表示されます。
- ・ [追加設定]

スタンプを選択すると、スタンプの印刷方法を設定する以下のサブメニューが利用できます。

- ・ [前面に印刷する]

ドキュメントイメージの前面にスタンプを印刷します。

- ・ [背景に印刷する]

ドキュメントイメージの背面にスタンプを印刷します。

- ・ [透過する] *

ドキュメントイメージをそのまま表示し、スタンプを透過させて印刷します。

- ・ [すべてのページ] *

すべてのページにスタンプを印刷します。

- ・ [最初のページのみ]

スタンプをファイルの最初のページのみに印刷します。

- ・ [登録]

この機能を選択すると [スタンプ設定] ダイアログボックスが表示され、新たに作成したスタンプを登録できます。

- ・ [編集]

編集するスタンプを選択してこの機能を選択すると [スタンプ設定] ダイアログボックスが表示され、設定内容を変更できます。

- ・ [削除]

削除するスタンプを選択してこの機能を選択するとスタンプが削除できます。

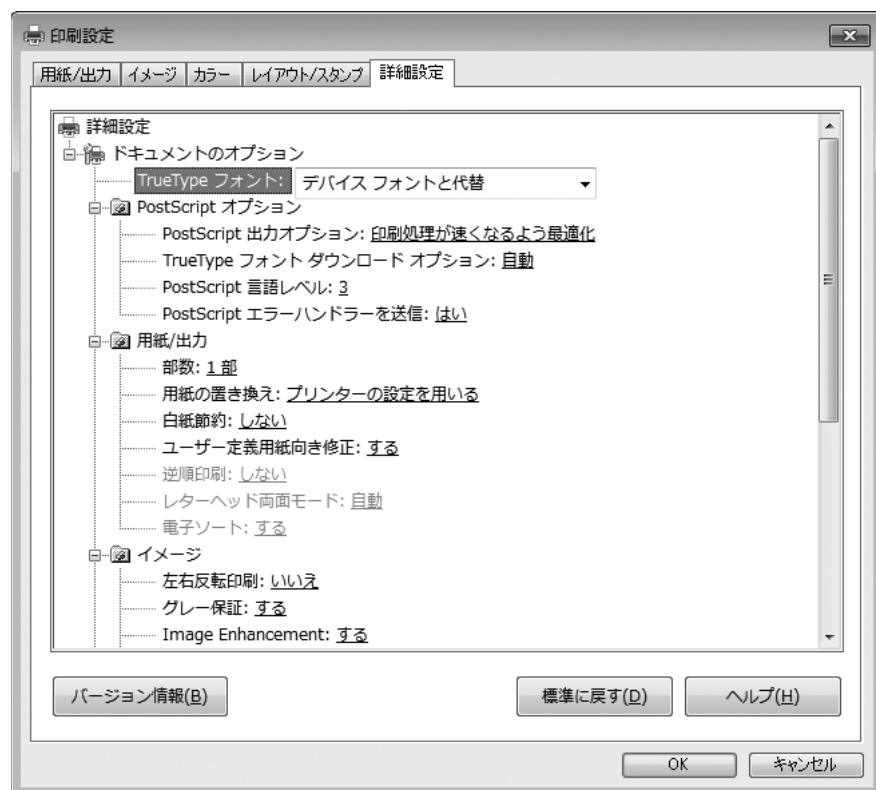
【スタンプ設定】 ダイアログボックス

新たに登録する、または既に登録しているスタンプの詳細を設定します。

【詳細設定】タブの設定

ここでは、【詳細設定】タブの設定について説明します。【詳細設定】タブで項目を選択し、右側に表示されたメニューで設定を変更します。【+】をクリックすると設定内容が表示され、【-】をクリックするとメニューが閉じます。* は初期設定です。

ドキュメントのオプションの設定方法については、項目名ごとに表示されている説明を参照してください。



●各種設定

ドキュメントのオプション

TrueType フォント

TrueType フォントの印刷方法を設定します。

- ・ [デバイス フォントと代替] *

ドキュメントで使用している TrueType フォントを、プリンターに搭載されているフォントに置き換えて印刷します。

- ・ [ソフト フォントとしてのダウンロード]

ドキュメントで使用している TrueType フォントをプリンターにダウンロードし印刷します。

PostScript オプション

PostScript 出力オプション

PostScript ファイルの出力形式を設定します。通常は、[印刷処理が速くなるよう最適化] を選択します。

- ・ [印刷処理が速くなるよう最適化] *
- ・ [エラーが軽減するよう最適化]
- ・ [EPS (Encapsulated PostScript)]
- ・ [アーカイブ形式]

TrueType フォント ダウンロード オプション

TrueType フォントをプリンターにダウンロードする方法を設定します。

- ・ [自動] *
プリンタードライバーが適切なダウンロード方法を自動的に決定します。
- ・ [アウトライン]
PostScript アウトラインフォントに変換し、プリンターにダウンロードします。サイズの大きいテキストを印刷する場合に適しています。またこのオプションは、ドキュメント内で同じフォントが異なるサイズで頻繁に使用される場合に、印刷ジョブのサイズを抑えるのにも役立ちます。
- ・ [ビットマップ]
ビットマップ形式でダウンロードします。サイズの小さいテキストを印刷する場合に適しています。
- ・ [Native TrueType]
使用されている TrueType フォントをダウンロードします。ドキュメント内のフォントを忠実に再現します。またこのオプションは、ファイルとして PostScript の印刷ジョブを出力し、他の PostScript プリンターからそのファイルを印刷する場合にも便利です。

PostScript 言語レベル

PostScript 言語レベルを設定します。値を大きくすれば言語レベルが高くなり、プリンタードライバーの機能をさらに利用できるようになります。

- ・ [1]
最小値です。
- ・ [2]
- ・ [3] *
最大値です。

PostScript エラーハンドラーを送信

PostScript に関するエラーが発生した場合、プリンターにメッセージを送信するかどうか指定します。[はい]を選択している場合、印刷ジョブでエラーが検出されるとプリンターはメッセージを印刷します。

- ・ [はい] *
- ・ [いいえ]

用紙 / 出力

部数

印刷部数を指定します。

用紙の置き換え

- ・ [プリンターの設定を用いる] *
プリンターの設定を使用します。プリンターの操作パネルの設定を確認します。
- ・ [用紙補給を表示する]
操作パネルに給紙に関するメッセージを表示します。用紙を補給するまで印刷はできません。
- ・ [手差しトレイから給紙する]
手差しトレイに搭載した用紙を使用して印刷します。
- ・ [近いサイズを選択 (縮小／等倍)]
最も近い用紙サイズを選択し、必要に応じてイメージ (原稿) サイズを自動的に調節します。
- ・ [近いサイズを選択 (等倍)]
最も近い用紙サイズを選択し、イメージをオリジナルサイズで印刷します。
- ・ [大きいサイズを選択 (縮小／等倍)]
イメージよりも大きい用紙サイズを選択し、必要に応じてイメージサイズを自動的に調節します。

- ・ [大きいサイズを選択 (等倍)]

イメージよりも大きい用紙サイズを選択し、オリジナルサイズでイメージを印刷します。

白紙節約

空白ページを含むドキュメントを印刷する場合に、空白ページをスキップするかどうか指定します。

- ・ [しない] *
- ・ [する]

ユーザー定義用紙向き修正

ユーザーが指定した用紙で印刷する場合、方向を修正するかどうか指定します。ユーザーが指定した用紙で印刷する際、印刷結果がユーザーが指定した用紙に対して方向が 90 度回転している場合、この機能を [する] にします。

- ・ [しない]
- ・ [する] *

逆順印刷

ドキュメントを逆順に印刷するかどうか指定します。この機能は、[詳細設定] タブで [メタファイルスプール] を [する] に設定している場合に利用できます。

- ・ [しない] *
- ・ [する]

レターヘッド両面モード

[用紙 / 出力] タブで用紙種類を [レターヘッド] または [穴あき紙] に設定している場合に、レターヘッド両面モードを有効にするかどうか設定します。

- ・ [自動] *
- ・ [有効]
- ・ [無効]

電子ソート

電子ソートを有効にするかどうか設定します。[する] の場合、プリンターが印刷ジョブをソートします。[しない] の場合、ホスト (プリンタードライバ) が印刷ジョブをソートします。

- ・ [しない]
- ・ [する] *

イメージ

左右反転印刷

イメージを左右反転して印刷するかどうか指定します。

- ・ [はい]
- ・ [いいえ] *

グレー保証

カラーを白黒のみで印刷するかどうか指定します。カラーを白黒のみで印刷する場合は、[する] を選択します。ただし、これは画像には適用されません。カラーを白黒のみで印刷しない場合は、[しない] を選択します。

- ・ [しない]
- ・ [する] *

Image Enhancement

Image Enhancement 機能を使用するかどうか指定します。オンにすると、印刷画像の辺がなめらかになります。ただし、粗い点の網版で構成された印刷画像 (ビットマップ) はなめらかに再現できない場合があります。この場合、この機能を [しない] に設定します。連続プリント速度は、[する] および [しない] と同じです。

- ・ [しない]
- ・ [する] *

プリンタードライバーの解像度

プリンタードライバーからシステムやアプリケーションに通知する解像度を設定します。プリンタードライバーがシステムやアプリケーションにプリンターの解像度を通知する場合、通知する解像度の値が高いとアプリケーションによってはエラーが発生する場合があります。この場合、通知する解像度を変更してエラーを解消してください。

1200 dpi を通知すると誤った座標を表示したり、細線が表示されないなどの問題が発生する場合は、[600dpi] を選択します。

[カラー] タブで [印刷モード] を [高精細 (文字 / 線)] に設定している場合、[1200dpi] が選択できます。

- ・ [600dpi] *
- ・ [1200dpi]

破線再現

破線や点線が実線で印刷される場合、この機能を [する] に設定します。

- ・ [しない] *
- ・ [する]

補足：

- ・ アプリケーションによっては、この機能が正常に動作しない場合があります。これまで実線で印刷されていた線分は、破線や点線で印刷されます。

カラー

プリンタードライバーで生成された PostScript 印刷ジョブをカラーで印刷するか、白黒で印刷するかを指定します。

- ・ [白黒]
- ・ [カラー] *

ICM の方法

カラードキュメントの印刷時に ICM 処理を実行するかどうか指定します。

- ・ [ICM 無効] *
ICM 処理を無効にします。
- ・ [ホスト システムによる ICM 処理]
印刷データをプリンターに送信する前に、PC で印刷データの色の整合性が計算されるようにします。
- ・ [プリンターによる ICM 処理]
プリンターで印刷データの色の整合性が計算されるようにします。この場合、PC で色割り当て規則が新規登録され、プリンターにダウンロードされます。この規則に基づき、プリンターでドキュメントの色が調整されます。このオプションは、PostScript 言語レベルが 2 以上の場合利用できます。
- ・ [プリンター調整による ICM 処理]
印刷データの色の整合性を計算するプリンターに、割り当て規則がすでにダウンロードされている場合を選択します。この場合、色割り当て規則は、PC では新規登録されません。

補足：

- ・ [ICM 無効] 以外の項目が設定されている場合、[用紙 / 出力] タブの [カラーモード] の項目と、[カラー] タブの項目は設定できません。

ICM の目的

ICM 処理を使用する場合、印刷する画像の種類または目的を指定します。

- ・ [グラフィックス]
グラフや他のドキュメントを鮮明な色で印刷する場合に選択します。
- ・ [画像] *
写真や画像などのドキュメントを混在色で印刷する場合に選択します。
- ・ [色の校正]
プリンターに特別なインクが使用されており、プリンターとドキュメント間のインクの色を完全一致させたい場合に選択します。

- ・ [完全一致]
他のプリンターの色設定をプレビューする場合に選択します。

カラープロファイルの無効化

カラープロファイルがアプリケーションまたはプリンタードライバで設定されている場合、カラープロファイルの新しい設定を適用するか、しないかを指定します。

- ・ [しない] *
- ・ [する]

ハーフトーンスクリーンロック

プリンターのハーフトーン設定を使用するかどうか設定します。[する] を選択すると、アプリケーションで指定した設定内容よりもプリンターのハーフトーン設定を優先します。

- ・ [しない]
- ・ [する] *

カラー / 白黒混在文書印刷時のカラートナー消費抑制

[カラーモード] に [カラー] が選択されている場合、カラーと白黒混在ドキュメント印刷時に白黒ページの連続プリント速度を上げるかどうか指定します。

- ・ [しない] *
白黒ページとカラーページを同じ速度で印刷します。
- ・ [する]
白黒ページをカラーページより速く印刷します。

補足：

- ・ [する] を選択すると、プリンターがプリント速度の切り替えに時間を要するため、[しない] を選択した場合よりドキュメント全体のプリント速度が遅くなる場合があります。

白抜け防止

トナーの色が薄くなるために黒領域とカラー領域の中間領域が白くなることを防止するかどうか指定します。

- ・ [しない] *
- ・ [する]

レイアウト

原稿 180° 回転

180 度回転した印刷を設定します。[レイアウト / スタンプ] タブの [まとめて 1 枚] で [2] 以上を選択すると、プリンターが各ページを回転させて印刷します。

- ・ [しない] *
- ・ [よこ原稿]
- ・ [たて原稿]
- ・ [たてよこ原稿 (封筒など)]

その他

メタファイルスプール

一時的に印刷データを保存しておく際 (スプーリング) に、EMF (拡張メタファイル) 形式を使用するかどうか指定します。[しない] を選択すると、プリンタードライバが作成した RAW 形式を使用します。

- ・ [する]
- ・ [しない] *

CID フォント

CID フォント形式を設定します。

- ・ [CID Native] *
- ・ [OCF Compatible]

バージョン情報

[バージョン情報] ダイアログボックス

[NEC ホームページ] ボタン

このボタンをクリックすると、コンピュータ上でブラウザーが起動します。NEC のホームページが表示されます。ホームページ内にあるリンクから、サポートページや、ダウンロードページを表示させることができます。

ヘルプ

[ヘルプ] ボタン

このボタンをクリックすると、プリンタードライバーのヘルプウィンドウが表示されます。

■ Mac OS Xのデバイスオプションとプリンタードライバーの設定

ここでは、プリンタードライバーのプロパティのプリンター固有設定について説明します。その他の項目についてはヘルプを参照してください。

設定手順は Mac OS X 10.4 と Mac OS X 10.5-10.8 で異なりますが、設定項目は共通です。

デバイスオプションの設定

●Mac OS X 10.4

正確に印刷するには、ここで説明している設定を適切に行う必要があります。

- 1 [プリンタ設定ユーティリティ] の [プリンタリスト] に表示されたプリンターを選択し、[情報を見る] をクリックします。
[プリンタ情報] ダイアログボックスが表示されます。
- 2 [インストール可能なオプション] を選択し、次にプリンターに搭載されているオプションを選択します。



補足：

- ・ オプションの設定を行っても、そのオプションに関係する機能を、誤って他の機能の設定内容で設定した場合には処理が正常に実行されません。

●Mac OS X 10.5-10.8

正確に印刷するには、ここで説明している設定を適切に行う必要があります。

- 1 プリンターで [システム環境設定] の [プリントとファクス] (Mac OS X 10.7/10.8 の場合は [プリントとスキャン]) を選択し、[オプションとサプライ] をクリックします。
ダイアログボックスが表示されます。

2 [ドライバ] を選択し、プリンターに搭載されているオプションを選択します。



補足：

- ・ オプションの設定を行っても、そのオプションに関する機能を、誤って他の機能の設定内容で設定した場合には処理が正常に実行されません。

●各種設定

[オプションとサブライ] の [ドライバ] で設定する項目について説明します。* は初期設定です。

補足：

- ・ Mac OS X 10.4 の場合、[インストール可能なオプション] で設定します。

メモリー

プリンターのメモリー容量を設定します。

- ・ [768MB] *
- ・ [1024MB]

給紙トレイ構成

プリンターの給紙トレイ構成を設定します。

- ・ [1 トレイ] *
- ・ [2 トレイ]

ストレージ

使用するストレージを選択します。[内蔵ハードディスク] または [RAM ディスク] を選択して、サンプルプリントやセキュリティプリントジョブを印刷します。

- ・ [なし] *
- ・ [内蔵ハードディスク]
- ・ [RAM ディスク]

プリンタの機能の設定

ここでは、特にプリンタードライバーに関する設定について説明します。

- 1 アプリケーションの［ファイル］メニューで［プリント］をクリックします。
プリントダイアログボックスが表示されます。
- 2 ［プリンタ］で使用しているプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 ［プリンタの機能］を選択します。



- 4 設定する機能を指定します。



●各種設定

ここでは、[プリンタの機能] での設定について説明します。* は初期設定です。

機能設定

[プリンタの機能] では、[General 1]、[General 2]、および [General 3] を切り替えます。

- ・ [General 1] *
- ・ [General 2]
- ・ [General 3]

補足：

- ・ Mac OS X 10.4 の場合、[プリンタの機能] の [General 1]、[General 2]、[General 3] の場所に、[設定 1]、[設定 2]、[設定 3] が表示されます。初期設定は [設定 1] です。

グレー保証

文書がモノクロの場合、カラートナーを使用せずに黒トナーのみで印刷するように設定します。

手差し用紙の給紙方向

印刷時に手差しトレイを使用する場合の、給紙方向を指定します。手差しトレイで用紙の短辺から給紙を行う場合は、[たて置き優先] に設定します。用紙サイズによって方向が制約される場合はこの設定は無効となり、用紙はセットされた方向で印刷されます。

- ・ [よこ置き優先]
- ・ [よこ置き優先 (回転)]
- ・ [たて置き優先] *
- ・ [たて置き優先 (回転)]

用紙種類

印刷に使用する用紙種類を指定します。

- ・ [指定しない] *
- ・ [普通紙]
- ・ [上質紙]
- ・ [厚紙 1 (106 - 163g/m²)]
- ・ [厚紙 2 (164 - 216g/m²)]
- ・ [コート紙 1 (95 - 105g/m²)]
- ・ [コート紙 2 (106 - 163g/m²)]
- ・ [コート紙 3 (164 - 216g/m²)]
- ・ [ラベル紙]
- ・ [封筒]
- ・ [再生紙]
- ・ [はがき]
- ・ [レターヘッド]
- ・ [穴あき紙]
- ・ [色紙]

用紙の置き換え

〔給紙〕で〔自動選択〕を選択すると、印刷する用紙サイズがプリンターに搭載されていない場合の操作を指定します。

- ・〔プリンターの設定を用いる〕*
プリンターの設定を使用します。プリンターの操作パネルの設定を確認します。
- ・〔用紙補給を表示する〕
操作パネルに給紙に関するメッセージを表示します。用紙を補給するまで印刷はできません。
- ・〔近いサイズを選択（縮小／等倍）〕
最も近い用紙サイズを選択し、必要に応じてイメージ（原稿）サイズを自動的に調節します。
- ・〔近いサイズを選択（等倍）〕
最も近い用紙サイズを選択し、イメージをオリジナルサイズで印刷します。
- ・〔大きいサイズを選択（縮小／等倍）〕
イメージよりも大きい用紙サイズを選択し、必要に応じてイメージサイズを自動的に調節します。
- ・〔大きいサイズを選択（等倍）〕
イメージよりも大きい用紙サイズを選択し、オリジナルサイズでイメージを印刷します。
- ・〔手差しトレイから給紙する〕
手差しトレイに搭載した用紙を使用して印刷します。

ユーザー定義用紙向き修正

ユーザーが指定した用紙で印刷する場合、方向を修正するかどうか指定します。ユーザーが指定した用紙で印刷する際、印刷結果がユーザーが指定した用紙に対して方向が 90 度回転している場合、この機能を有効にします。

Image Enhancement

Image Enhancement 機能を使用するかどうか指定します。チェックボックスをオンにすると、印刷画像の辺がなめらかになります。ただし、粗い点の網版で構成された印刷画像（ビットマップ）はなめらかに再現できない場合があります。この場合は、チェックボックスをオフにします。この機能を有効にしても無効にしても、印刷速度に影響はありません。

トナー節約

トナー節約機能を使用するかどうか選択します。〔しない〕以外の値が選択されている場合、印刷時にはトナーの消費量が減り、出力物の印刷濃度は薄く感じられます。この機能は、高品質が求められない下書きの印刷時に使用します。

- ・〔しない〕*
- ・〔ややうすい（節約量小）〕
- ・〔うすい（節約量大）〕
- ・〔かなりうすい（ドラフト）〕

白紙節約

空白ページを含むドキュメントを印刷する場合に、空白ページをスキップするかどうか指定します。

ハーフトーンスクリーン

ハーフトーンスクリーンを設定します。チェックボックスをオンにすると、アプリケーションで指定した設定内容よりもプリンターのハーフトーン設定を優先します。

CID フォント

CID フォントを設定します。チェックボックスをオンにすると、CID フォントが有効になります。

カラー / 白黒混在文書印刷時のカラートナー消費抑制

カラーと白黒の両方のページを印刷する場合、白黒ページの印刷速度を上げます。チェックボックスをオンにすると、白黒ページがカラーページより速く印刷されます。チェックボックスをオフにすると、白黒ページとカラーページは同じ速度で印刷されます。

トラッピング

白抜け防止を有効にするかどうか設定します。

レターヘッド両面モード

レターヘッド両面モードを有効にするかどうか設定します。

- ・ [自動] *
- ・ [しない]
- ・ [する]

プリント種類の設定

ここでは、[プリント種類] での設定について説明します。



補足：

- ・ [標準に戻す] をクリックするとデフォルト値に戻せます。

●各種設定

プリント種類

プリント種類を設定します。

補足：

- ・ デバイスオプションの [ストレージ] に [内蔵ハードディスク] または [RAM ディスク] が選択されている場合のみ、[セキュリティープリント] および [サンプルプリント] が利用できます。
- ・ [通常プリント] *
通常の印刷を行う場合に選択します。
- ・ [セキュリティープリント]
印刷時に、印刷を指定されたデータをプリンター内に蓄積し、プリンターからの指示に従って出力します。
[設定] をクリックし、表示された [設定] ダイアログボックスのそれぞれの項目を設定します。
- ・ [サンプルプリント]
複数部数印刷する場合、印刷結果を確認するために最初の 1 セットのみを印刷し、残りの部数はプリンターから指示をして出力します。[設定] をクリックし、表示された [設定] ダイアログボックスのそれぞれの項目を設定します。

設定ダイアログボックス

ユーザー ID

セキュリティープリントやサンプルプリント利用時にユーザー ID を入力します。8 文字以内でユーザー ID を入力します。

暗証番号

セキュリティープリント利用時に、[ユーザー ID] に対応した暗証番号を入力します。暗証番号は、最大 12 文字の数字で入力します。暗証番号は中黒 (・) で表示されます。この項目は、[プリント種類] で [セキュリティープリント] が選択されているときのみ表示されます。

蓄積する文書名

プリンターに保存するドキュメント名を設定する方法を選択します。[自動取得]を選択すると、印刷コマンドを送信するアプリケーションからドキュメント名を取得しますが、編集はできません。12文字を超えるドキュメント名は切り捨てられます。[文書名を入力する]を選択した場合は、[文書名]に名前を入力します。

- ・ [自動取得]
- ・ [文書名を入力する] *

文書名

[蓄積する文書名]で[文書名を入力する]を選択した場合、プリンターで保存するドキュメント名を入力します。ドキュメント名は12文字以内で入力します。

認証情報の設定

ここでは、[認証情報] での設定について説明します。



●各種設定

認証管理モード

権限設定に関係する変更をすべてのユーザーに許可するかシステム管理者のみに許可するかを指定します。Mac OS X に現在ログインしているユーザーがプリンター設定にアクセスする権限を持っていない場合、その設定内容は変更できません。[管理者] を選択した場合、認証管理設定は管理者が設定したモードで動作し、ユーザーはこの設定を変更できません。プリンターアイコンごとに異なる設定を行うことができます。[ユーザー] を選択した場合、ユーザーごとに認証管理設定を変更できます。ユーザーごとに異なる設定を行うことができます。

補足：

- ・ OS X 10.7 以降では、[ユーザー] のみ選択可能です。([管理者] は利用できません)。
- ・ [管理者]
- ・ [ユーザー] *

認証情報の設定

[認証情報の設定] を選択すると、[認証情報の設定] ダイアログボックスが表示されます。印刷時にユーザー認証を実行するために、各項目を設定します。

補足：

- ・ Mac OS X に現在ログインしているユーザーがプリンター設定にアクセスする権限を持っていない場合、設定内容はグレーアウトして変更できません。
- ・ [標準に戻す] をクリックするとデフォルト値に戻せます。

常に同じ認証情報を使用する

この機能で設定された値は、印刷時にユーザー名などの認証パラメーターとして使用されます。

- ・ [User ID の指定]

User ID の指定方法を選択します。印刷ジョブ課金機能を使用している場合、User ID を使用します。

- ・ [ログイン名を使用する] *

Mac OS X のログイン ID を User ID として使用します。Mac OS X ログイン ID は [User ID] に表示されますが、[User ID] テキストボックスは編集できません。

- ・ [ID を入力する]

User ID を入力することを選択します。

- ・ [User ID]

[User ID] に任意の User ID を入力します。32 文字以内で User ID を入力します。

- ・ [パスワード]

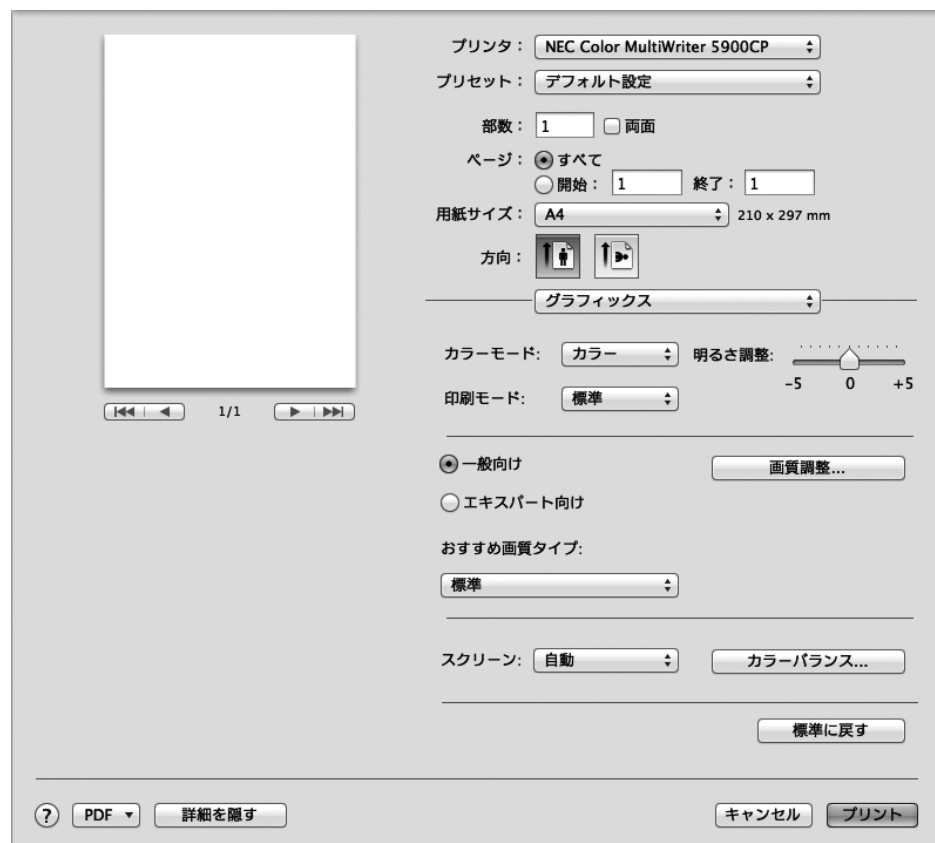
User ID に対する任意のパスワードを入力します。パスワードは、4 ～ 12 文字の半角英数字で入力します。パスワードは中黒 (・) で表示されます。

ジョブごとに認証の入力画面を表示する

この機能を選択すると、印刷を開始する度に [ユーザー情報の入力] ダイアログボックスが表示されます。ユーザーは、User ID やパスワードなどの認証情報を入力する必要があります。

グラフィックスの設定

ここでは、[グラフィックス] での設定について説明します。



プリンタ: NEC Color MultiWriter 5900CP

プリセット: デフォルト設定

部数: 1 ☐ 両面

ページ: ☒ すべて ☐ 開始: 1 終了: 1

用紙サイズ: A4 210 x 297 mm

方向:  

グラフィックス

カラーモード: カラー 明るさ調整: -5 0 +5

印刷モード: 標準

☒ 一般向け ☐ エキスパート向け

おすすめ画質タイプ: 標準

スクリーン: 自動

標準に戻す

キャンセル プリント

補足:

- ・ [標準に戻す] をクリックするとデフォルト値に戻せます。

●各種設定

カラーモード

カラーモードを指定します。[白黒] を選択すると、カラーが使用されているページも白黒で印刷されます。

- ・ [カラー] *
- ・ [白黒]

印刷モード

印刷画質を指定します。画質を気にすることなく素早く印刷するには [標準] を選択します。細線などを印刷するには、[高画質] を選択します。高解像度で印刷するには、[高精細 (文字/線)] を選択します。

- ・ [標準] *
- ・ [高画質]
- ・ [高精細 (文字/線)]

明るさ調整

ドキュメント全体で、印刷するカラーの輝度を指定します。[-5] ~ [+5] の 11 レベルで調整できます。

一般向け

印刷する用紙に応じて、RGB 画像の色補正を自動的に設定します。ただし、[カラーモード] が [白黒] に設定されている場合は、利用できません。

エキスパート向け

ドキュメントの RGB 画像の色調整を設定できます。ただし、[カラーモード] が [白黒] に設定されている場合は、利用できません。

【画質調整】 ボタン

【画質調整】 ダイアログボックスが表示されます。[RGB 色補正]、[RGB 入力プロファイル]、[RGB ガンマ補正]、[RGB 色温度]、および [カラープロファイルの無効化] を設定します。

【画質調整】 ダイアログボックス

RGB 画像の鮮明度を設定できます。[一般向け] を選択すると、[RGB ガンマ補正] と [カラープロファイルの無効化] の詳細のみ設定できます。

RGB 色補正

ドキュメントの RGB 画像の色補正方法を設定します。

- ・ [階調優先] *
色補正時に諧調が優先されます。写真とグラフィックスのバランスを保ちながら、色を補正します。
- ・ [彩度優先]
色補正時に彩度が優先されます。グラフィックスの鮮明度が補正されます。
- ・ [相対カラーメトリック]
再現できる色領域の色を調和させ、プリンターが再現できない異なる色領域の色を最も近い色に補正します。
- ・ [絶対カラーメトリック]
用紙の白と入力データの白は調整されません。RGB 色温度の設定により、白の領域がカラーで印刷されることがあります。

RGB 入力プロファイル

RGB 入力プロファイルを指定します。出力ドキュメントの RGB 色補正と組み合わせられます。

- ・ [sRGB] *
- ・ [Adobe RGB (1998)]

RGB ガンマ補正

RGB ガンマ補正を使用すると、ドキュメントで RGB 画像の輝度を調整できます。使用するディスプレイに合わせて選択します。値を大きく設定すると、暗く印刷されます。デフォルトは [1.8] です。

- ・ [1.0]
- ・ [1.4]
- ・ [1.8] *
- ・ [2.2]
- ・ [2.6]
- ・ [しない]

RGB 色温度

モニターに表示されている色に最も近い色で印刷されるように、ディスプレイの色温度を選択します。

- ・ [5000K (D50)]
- ・ [6500K (D65)] *
- ・ [9300K]

カラープロファイルの無効化

チェックボックスをオンにすると、印刷ジョブに埋め込まれているカラープロファイルが無効になります。

おすすめ画質タイプ

印刷モードを印刷するドキュメントの特性に一致するように指定できます。この機能は、[一般向け] が選択されている場合に利用できます。

- ・ [標準] *
テキスト、グラフ、写真が混在しているドキュメントの印刷に適しています。
- ・ [写真]
デジタルカメラで撮影した写真の印刷に適しています。
- ・ [プレゼン資料]
アプリケーションのパレットカラーを鮮明に印刷します。カラーグラフィックスを使用したプレゼン資料の印刷に適しています。
- ・ [デザイン]
モニターのグラフィックスイメージの印象を用紙に再現します。Web ページや DTP データの印刷に適しています。
- ・ [POP]
カラーを忠実に再現します。POP やチラシなど明るいカラードキュメントの印刷に適しています。
- ・ [しない]
画質タイプの選択を解除するには、[なし] を選択します。

スクリーン

設定に合わせて印刷モードを調整します。

- ・ [自動] *
スクリーンが自動的に設定されます。
- ・ [精細度優先]
文字と線分の再現が優先されます。
- ・ [標準]
写真などを含むドキュメントをより美しく再現します。
- ・ [諧調]
図やグラフの再現が優先されます。

【カラーバランス】 ボタン

【カラーバランス】 ダイアログボックスが表示されます。色密度を調整できます。

【カラーバランス】 ダイアログボックス

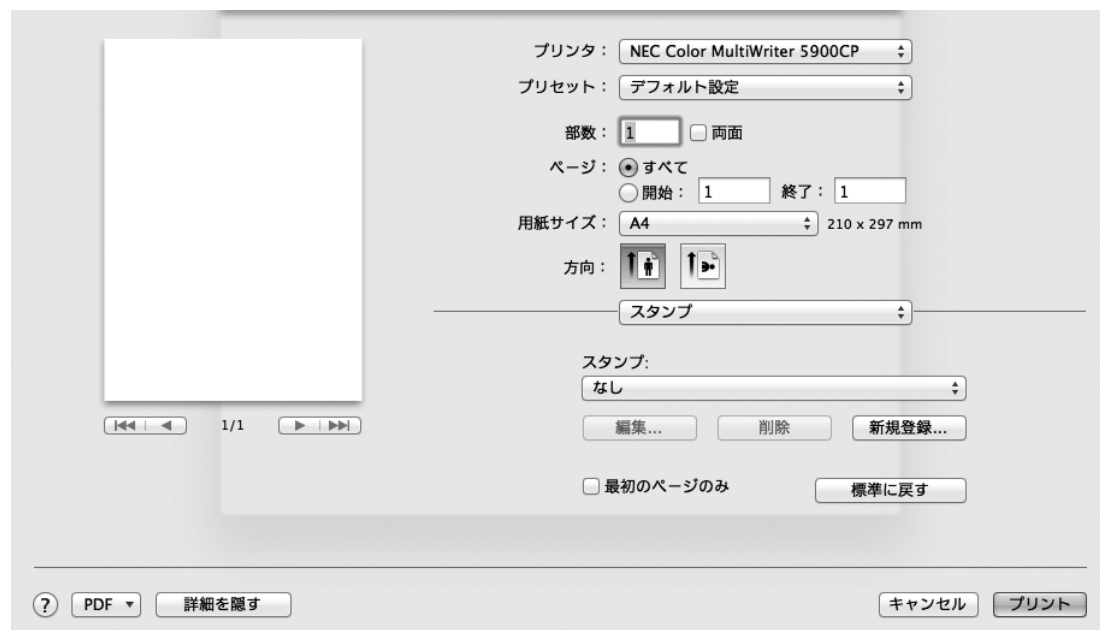
【カラーバランスを調整する】 チェックボックスをオンにすると、CMYK（シアン / マゼンタ / イエロー / ブラック）のトナー濃度を微調節できます。調整する色を【対象色】 から選択し、キーボードを使用するか、[低濃度]、[中濃度]、[高濃度] グラフの下にある上下ボタンを使用して行います。それぞれ -3 から +3 間の 7 段階で、低濃度、中濃度、高濃度を調節します。

補足：

- ・ 【カラーモード】 で【白黒】 が選択されている場合は、黒のみ調整できます。

スタンプの設定

ここでは、[スタンプ] での設定について説明します。



補足：

- ・ [標準に戻す] をクリックするとデフォルト値に戻せます。

●各種設定

スタンプ

初期設定では、[なし] のみが設定されています。スタンプを登録すると、このリストにそのスタンプが追加されます。

[新規登録] をクリックして、新たなスタンプを登録します。[スタンプ] ダイアログボックスが表示されると、詳細設定を行うことができます。

スタンプを登録すると、[編集] と [削除] が利用できるようになります。スタンプを編集するには、リストでスタンプを選択し、[編集] をクリックします。[スタンプ] ダイアログボックスが表示されると、設定を編集することができます。スタンプを削除するには、リストでスタンプを選択し、[削除] をクリックします。

スタンプダイアログボックス

新たに登録する、または既に登録しているスタンプの詳細を設定します。

最初のページのみ

ドキュメントの最初のページのみにスタンプを印刷するかどうか設定します。

バーコードの設定

・ バーコードの設定について	83
・ フォントの種類とキャラクターセット	83
・ サンプルプログラムと出力結果	84
・ キャラクターセットテーブル	85
・ JAN キャラクターセットテーブル	85
・ Code 39 キャラクターセットテーブル	85
・ NW7 キャラクターセットテーブル	86
・ Code 128 キャラクターセットテーブル	86
・ ITF (インターリーブド 2 of 5) キャラクターセットテーブル	89
・ カスタマバーコードキャラクターセットテーブル	90
・ バーコードのサイズ	91

バーコードの設定について

ここでは、互換性のあるバーコードの種類、バーコード用の指定キャラクターセット、印刷するバーコードのサイズなどについて説明します。

補足：

- このガイドは、利用者がバーコードの基礎知識を持っていることを前提としています。

■ フォントの種類とキャラクターセット

以下のテーブルでは、互換性のあるバーコードの種類を一覧表示しています。

それぞれのバーコードキャラクターの指定に使用するキャラクターセットについては、「キャラクターセットテーブル」（85 ページ）を参照してください。

印刷したバーコードのサイズに関する詳細は、「バーコードのサイズ」（91 ページ）を参照してください。

バーコードの種類	PostScript フォント名	参照するテーブル
JAN	HitachiI THINJANH8-RG	JAN キャラクターセットテーブル (85 ページ)
Code 39	HitachiI T-C39H8	Code 39 キャラクターセットテーブル (85 ページ)
NW7	HitachiI THINNW7H8-RG	NW7 キャラクターセットテーブル (86 ページ)
Code 128	HitachiI THINC128H8-RG	Code 128 キャラクターセットテーブル (86 ページ)
ITF (ベアラバーなし)	HitachiI THINITFH8-RG	ITF (インターリーブド 2 of 5) キャラクターセットテーブル (89 ページ)
ITF (ベアラバーあり)	HitachiI THINITFB-RG	
カスタマバーコード	HitachiI THINPOSTBC-RG	カスタマバーコードキャラクターセット テーブル (90 ページ)

フォントの種類	PostScript フォント名
OCR B LetterPress M	OCRBLetM

補足：

- 印刷したバーコードの可読性は、使用している用紙の品質やバーコードリーダーの性能などの要素に大きく左右されます。本製品を利用いただく前に、使用する条件下で徹底的にテストを行われることをお奨めします。

■ サンプルプログラムと出力結果

各種類のバーコードのサンプルを印刷できるプログラムと、出力結果を示した PDF ファイルが用意されています。これらはバーコードを印刷する際の参考としてお使いください。

● サンプルプログラムと出力結果 PDF ファイルの保存場所

PostScript Driver Library CD 内の [Japanese] > [Manual] > [Barcode_Sample] フォルダー内に保存されています。

● サンプルプログラムの名前

sample.ps

● 出力結果 PDF ファイル名

sample.pdf

キャラクターセットテーブル

ここでは、バーコードの種類ごとにバーコードキャラクターを指定する場合に使用するキャラクターセットについて説明します。

■ JAN キャラクターセットテーブル

以下のテーブルでは、JAN バーコードキャラクターを印刷する際に使用するキャラクターセットを一覧表示しています。

キャラクター	キャラクターセット					
	左奇数パリティ		左偶数パリティ		右偶数パリティ	
	16 進数表記	ASCII 表示	16 進数表記	ASCII 表示	16 進数表記	ASCII 表示
0	30	0	41	A	4B	K
1	31	1	42	B	4C	L
2	32	2	43	C	4D	M
3	33	3	44	D	4E	N
4	34	4	45	E	4F	O
5	35	5	46	F	50	P
6	36	6	47	G	51	Q
7	37	7	48	H	52	R
8	38	8	49	I	53	S
9	39	9	4A	J	54	T
左側ガードバー	22	"				
右側ガードバー	23	#				
センターバー	21	!				

■ Code 39 キャラクターセットテーブル

以下のテーブルでは、Code 39 バーコードキャラクターを印刷する際に使用するキャラクターセットを一覧表示しています。

キャラクタ	キャラクターセット		キャラクタ	キャラクターセット		キャラクタ	キャラクターセット	
	16 進数表記	ASCII 表示		16 進数表記	ASCII 表示		16 進数表記	ASCII 表示
\$	24	\$	8	38	8	M	4D	M
%	25	%	9	39	9	N	4E	N
*	2A	*	(SP)	20	SP	O	4F	O
+	2B	+	A	41	A	P	50	P
-	2D	-	B	42	B	Q	51	Q
.	2E	.	C	43	C	R	52	R
/	2F	/	D	44	D	S	53	S
0	30	0	E	45	E	T	54	T
1	31	1	F	46	F	U	55	U
2	32	2	G	47	G	V	56	V
3	33	3	H	48	H	W	57	W
4	34	4	I	49	I	X	58	X
5	35	5	J	4A	J	Y	59	Y
6	36	6	K	4B	K	Z	5A	Z
7	37	7	L	4C	L	(SP)	40	@

NW7 キャラクターセットテーブル

以下のテーブルでは、NW7 バーコードキャラクターを印刷する際に使用するキャラクターセットを一覧表示しています。

キャラクタ ー	キャラクターセット		キャラク ター	キャラクターセット		キャラク ター	キャラクターセット	
	16 進数 表記	ASCII 表示		16 進数 表記	ASCII 表示		16 進数 表記	ASCII 表示
\$	24	\$	0	30	0	A	41	A
+	2B	+	1	31	1	B	42	B
-	2D	-	2	32	2	C	43	C
.	2E	.	3	33	3	D	44	D
/	2F	/	4	34	4	A	61	a
			5	35	5	B	62	b
			6	36	6	C	63	c
			7	37	7	D	64	d
			8	38	8			
			9	39	9			
			:	3A	:			

Code 128 キャラクターセットテーブル

以下のテーブルでは、Code 128 バーコードキャラクターを印刷する際に使用するキャラクターセットを一覧表示しています。

値	キャラクター			キャラクターセット	
	CODE A	CODE B	CODE C	16 進数表記	ASCII 表示
0	SP	SP	00	20	SP
1	!	!	01	21	!
2	"	"	02	22	"
3	#	#	03	23	#
4	\$	\$	04	24	\$
5	%	%	05	25	%
6	&	&	06	26	&
7	'	'	07	27	'
8	(	(	08	28	(
9	)	)	09	29	)
10	*	*	10	2A	*
11	+	+	11	2B	+
12	,	,	12	2C	,
13	-	-	13	2D	-
14	.	.	14	2E	.
15	/	/	15	2F	/
16	0	0	16	30	0
17	1	1	17	31	1
18	2	2	18	32	2
19	3	3	19	33	3
20	4	4	20	34	4
21	5	5	21	35	5
22	6	6	22	36	6
23	7	7	23	37	7
24	8	8	24	38	8

値	キャラクター			キャラクターセット	
	CODE A	CODE B	CODE C	16 進数表記	ASCII 表示
25	9	9	25	39	9
26	:	:	26	3A	:
27	;	;	27	3B	;
28	<	<	28	3C	<
29	=	=	29	3D	=
30	>	>	30	3E	>
31	?	?	31	3F	?
32	@	@	32	40	@
33	A	A	33	41	A
34	B	B	34	42	B
35	C	C	35	43	C
36	D	D	36	44	D
37	E	E	37	45	E
38	F	F	38	46	F
39	G	G	39	47	G
40	H	H	40	48	H
41	I	I	41	49	I
42	J	J	42	4A	J
43	K	K	43	4B	K
44	L	L	44	4C	L
45	M	M	45	4D	M
46	N	N	46	4E	N
47	O	O	47	4F	O
48	P	P	48	50	P
49	Q	Q	49	51	Q
50	R	R	50	52	R
51	S	S	51	53	S
52	T	T	52	54	T
53	U	U	53	55	U
54	V	V	54	56	V
55	W	W	55	57	W
56	X	X	56	58	X
57	Y	Y	57	59	Y
58	Z	Z	58	5A	Z
59	[	[	59	5B	[
60	\	\	60	5C	\
61	]	]	61	5D	]
62	^	^	62	5E	^
63	_	_	63	5F	_
64	NUL	`	64	60	`
65	SOH	a	65	61	a
66	STX	b	66	62	b
67	ETX	c	67	63	c
68	EOT	d	68	64	d
69	ENQ	e	69	65	e
70	ACK	f	70	66	f
71	BEL	g	71	67	g
72	BS	h	72	68	h

値	キャラクター			キャラクターセット	
	CODE A	CODE B	CODE C	16 進数表記	ASCII 表示
73	HT	l	73	69	l
74	LF	j	74	6A	j
75	VT	k	75	6B	k
76	FF	l	76	6C	l
77	CR	m	77	6D	m
78	SO	n	78	6E	n
79	SI	o	79	6F	o
80	DLE	p	80	70	p
81	DC1	q	81	71	q
82	DC2	r	82	72	r
83	DC3	s	83	73	s
84	DC4	t	84	74	t
85	NAK	u	85	75	u
86	SYN	v	86	76	v
87	ETB	w	87	77	w
88	CAN	x	88	78	x
89	EM	y	89	79	y
90	SUB	z	90	7A	z
91	ESC	{	91	7B	{
92	FS		92	7C	
93	GS	}	93	7D	}
94	RS	~	94	7E	~
95	US	DEL	95	7F	DEL
96	FNC 3	FNC 3	96	A1	
97	FNC 2	FNC 2	97	A2	
98	SHIFT	SHIFT	98	A3	
99	CODE C	CODE C	99	A4	
100	CODE B	FNC 4	CODE B	A5	
101	FNC 4	CODE A	CODE A	A6	
102	FNC 1	FNC 1	FNC 1	A7	
103	START(CODE A)			A8	
104	START(CODE B)			A9	
105	START(CODE C)			AA	
106	STOP			AB	

■ ITF (インターリーブド2 of 5) キャラクターセットテーブル

以下のテーブルでは、ITF バーコードキャラクターを印刷する際に使用するキャラクターセットを一覧表示しています。

キャラクター	キャラクターセット		キャラクター	キャラクターセット		キャラクター	キャラクターセット	
	16 進数表記	ASCII 表示		16 進数表記	ASCII 表示		16 進数表記	ASCII 表示
00	21	!	30	3F	?	60	5D	]
01	22	"	31	40	@	61	5E	^
02	23	#	32	41	A	62	5F	_
03	24	\$	33	42	B	63	60	`
04	25	%	34	43	C	64	61	a
05	26	&	35	44	D	65	62	b
06	27	'	36	45	E	66	63	c
07	28	(	37	46	F	67	64	d
08	29	)	38	47	G	68	65	E
09	2A	*	39	48	H	69	66	F
10	2B	+	40	49	I	70	67	G
11	2C	,	41	4A	J	71	68	H
12	2D	-	42	4B	K	72	69	I
13	2E	.	43	4C	L	73	6A	J
14	2F	/	44	4D	M	74	6B	K
15	30	0	45	4E	N	75	6C	L
16	31	1	46	4F	O	76	6D	M
17	32	2	47	50	P	77	6E	N
18	33	3	48	51	Q	78	6F	O
19	34	4	49	52	R	79	70	P
20	35	5	50	53	S	80	71	Q
21	36	6	51	54	T	81	72	R
22	37	7	52	55	U	82	73	S
23	38	8	53	56	V	83	74	T
24	39	9	54	57	W	84	75	U
25	3A	:	55	58	X	85	76	V
26	3B	;	56	59	Y	86	77	W
27	3C	<	57	5A	Z	87	78	X
28	3D	=	58	5B	[	88	79	Y
29	3E	>	59	5C	\	89	7A	Z
90	7B	{	94	A1	DEL	98	A5	
91	7C		95	A2		99	A6	
92	7D	}	96	A3		START	A7	
93	7E	~	97	A4		STOP	A8	

ITF を使用すれば、1 つのキャラクターセットは、バーで示されたキャラクターとスペースで示されたキャラクターの 1 対を指定します。

ただし、START キャラクターと STOP キャラクターは 1 つのキャラクターセットで指定します。

例：

「3」を示すバーのキャラクターと「7」を示すスペースのキャラクターの 1 対を印刷するには、「46」（16 進数表記）を指定します。

「7」を示すバーのキャラクターと「3」を示すスペースのキャラクターの 1 対を印刷するには、「6A」（16 進数表記）を指定します。

■ カスタマバーコードキャラクターセットテーブル

以下のテーブルでは、カスタマバーコードキャラクターを印刷する際に使用するキャラクターセットを一覧表示しています。

キャラクター	キャラクターセット		キャラクター	キャラクターセット	
	16 進数表記	ASCII 表示		16 進数表記	ASCII 表示
START	3C	<	CC1	61	a
STOP	3E	>	CC2	62	b
-	2D	-	CC3	63	c
0	30	0	CC4	64	d
1	31	1	CC5	65	e
2	32	2	CC6	65	f
3	33	3	CC7	67	g
4	34	4	CC8	68	h
5	35	5			
6	36	6			
7	37	7			
8	38	8			
9	39	9			

バーコードのサイズ

以下のテーブルでは、印刷したバーコードのおおよその大きさを計算するための式を一覧表示しています。

使用しているプリンターの特性や解像度、用紙の品質などの条件によって、同じプログラムを使用している場合でも印刷したバーコードの大きさが異なることがあります。このテーブルの計算式を使用して求められた大きさは、印刷したバーコードの実際の大きさを保証するものではありません。印刷したバーコードのサイズの目安とするために、参考としてこのテーブルを使用してください。

バーコードの種類	計算式	
	幅	高さ
JAN (標準形)	$P \times 0.502$	$P \times 0.352$
	横の余白は含みません。	ガードバーの高さを指します。
JAN (短縮形)	$P \times 0.354$	$P \times 0.352$
	横の余白は含みません。	ガードバーの高さを指します。
Code 39	$P \times (C + 2) \times 0.106$	$P \times 0.352$
	左右の文字間のギャップは含みません。 「C」はチェックデジットを含みます。	
NW7	$P \times (C1 \times 0.132 + C2 \times 0.148 - 0.026)$	$P \times 0.352$
	左右の文字間のギャップは含みません。 「C1」と「C2」はチェックデジットを含みます。	
Code 128	$P \times (C \times 0.081 + 0.096)$	$P \times 0.352$
	CODE C の計算式。	
ITF (ベアラバーなし)	$P \times ((C/2 \times 0.175) + 0.093)$	$P \times 0.352$
	クワイエットゾーンは含みません。 「C」はチェックデジットを含みます。	
ITF (ベアラバーあり)	$P \times ((C/2 \times 0.137) + 0.323)$	$P \times 0.352$
	ベアラバーとクワイエットゾーンを含みます。 「C」はチェックデジットを含みます。	ベアラバーを含みます。
カスタマバーコード	$P \times 7.297$	$P \times 0.342$
	START コードのブラックバーの前と、 STOP コードのブラックバーの後ろのスペースは含まれません。	ロングバーの高さを指します。

P: フォントサイズ (ポイント)

C: キャラクター数

C1: キャラクター数 (0,1,2,3,4,5,6,7,8,9,-,\$)

C2: キャラクター数 (:,/.,+,A,B,C,D)

索引

英数字

Code 128 キャラクターセットテーブル	86
Code 39 キャラクターセットテーブル	85
ICC プロファイル	
Mac OS X	35
Windows OS	13
ITF キャラクターセットテーブル	89
JAN キャラクターセットテーブル	85
NW7 キャラクターセットテーブル	86
PPD	
Mac OS X	35
Windows OS	13
readme ファイル	
Mac OS X	35
Windows OS	13

ア

イメージタブ	
Windows OS	56

カ

カスタマバーコードキャラクターセット テーブル	90
カスタムセットアップ	
Windows OS	14
カラータブ	
Windows OS	57
グラフィックスの設定	
Mac OS X	78

サ

詳細設定 タブ	
Windows OS	62
スタンプの設定	
Mac OS X	81

タ

デバイスオプションとプリンターの設定	
Mac OS X	68
Windows OS	45
デバイスの設定タブ	
Windows OS	46

ナ

認証情報の設定	
Mac OS X	76

ハ

バーコードのサイズ	91
バーコードの設定	83
標準セットアップ	
Windows OS	14
プリンター構成タブ	
Windows OS	47
プリンタードライバをインストールする	
Mac OS X	36
Windows 7/ Windows Server 2008 R2	25
Windows 8/ Windows Server 2012	27
Windows OS	14
Windows Vista/ Windows Server 2008	23
Windows XP/ Windows Server 2003	22
プリンタの機能の設定	
Mac OS X	70
プリント種類の設定	
Mac OS X	74
ヘルプ	
Windows OS	29

ヤ

用紙 / 出力タブ

Windows OS51

ラ

レイアウト / スタンプ タブ

Windows OS60

Color MultiWriter 5900CP
PostScript ユーザーズガイド

発行者 — 日本電気株式会社

(管理番号 : ME6175J9-1)
発行年月 — 2013 年 3 月 第 1 版